

データ管理

データBOXについて.....	304
■静止画を使いこなす	
保存した画像を表示する.....	マイピクチャ 306
静止画を編集する.....	イメージ編集 313
■動画を使いこなす	
i モーション・ムービーを再生する.....	i モーション・ムービー 314
i モーションを編集する.....	i モーション編集 317
■ビデオを使いこなす	
ビデオを再生する.....	ビデオプレーヤー 317
■キャラ電を使いこなす	
キャラ電.....	319
■マチキャラを使いこなす	
マチキャラを表示する.....	マチキャラ 321
■メロディを使いこなす	
メロディを再生する.....	メロディ 322
■きせかえツールを使いこなす	
きせかえツールを管理する.....	きせかえツール 324
■ボタンイルミネーションを使いこなす	
ボタンイルミネーションを確認する.....	ボタンイルミネーション 325
■メモリーカードを使いこなす	
microSDカード.....	326
microSDカードのデータを表示する.....	microSD管理 329
microSDカードとFOMA端末間でデータをコピーする.....	330
著作権のあるデータをmicroSDカードとFOMA端末間で移動する.....	コンテンツ移行対応 333
FOMA端末のデータを一括してバックアップする.....	333
microSDカードの管理について.....	335
USBモードを設定する.....	USBモード設定 335
microSDリーダー／ライターとして使う.....	336
microSDカードに保存されている画像の印刷方法を設定する.....	DPOF設定 336
■各種データを使いこなす	
フォルダとデータを操作する.....	337
FOMAカードで電話帳やSMSを管理する.....	FOMAカード (UIM)操作 338
■赤外線通信／i C通信／Bluetooth通信／ケーブル接続でデータをやりとりする	
赤外線通信／i C通信を利用する.....	339
赤外線通信でデータを転送する.....	赤外線通信 341
i C通信でデータを転送する.....	i C通信 342
Bluetooth接続でデータを転送する.....	Bluetooth通信 343
ケーブル接続によるデータ転送について.....	OBEX™通信 344
電話帳の画像を転送しないように設定する.....	電話帳画像転送 344
赤外線リモコン機能を利用する.....	344
■PDF／ドキュメント対応ビューアを使いこなす	
PDFデータを表示する.....	マイドキュメント 345
ドキュメントを表示する.....	ドキュメントビューア 347
PDFデータ画面／ドキュメント画面について.....	347
■マンガ・ブックリーダー	
電子書籍／電子コミックを表示する.....	マンガ・ブックリーダー 350

データBOXについて

データBOXにはカメラで撮影した静止画や動画、メールやサイトからダウンロードしたデータなどが保存されます。

■フォルダの内容

- 以下のような項目とフォルダが用意されており、データの種類の合わせてフォルダに振り分けられます。

フォルダ	フォルダ説明
マイピクチャ	
INBOX	カメラで撮影した静止画、サイトやメール、バーコードリーダーなどから取得した画像の保存先として選択可能です。microSDカードからコピー・移動したり、赤外線通信などで転送された画像は自動的にこのフォルダに保存されます。
カメラ	INBOXと同様の画像の保存先として選択可能です。キャラ電撮影した静止画は自動的にこのフォルダに保存されません。
デコメピクチャ	デコメール®用の画像が内蔵されています。INBOXと同様の画像の保存先として選択可能です。
デコメ絵文字※1	デコメ®絵文字がカテゴリ別フォルダに内蔵されています。サイトやメールなどから取得したり、microSDカードからコピーしたデコメ®絵文字が保存されます。
おまかせデコメ	おまかせデコメ用の画像が、感情の分類別フォルダに内蔵されています。サイトから取得した画像が保存されます。
プリインストール	待受画面やウェイクアップなどの画像、アニメーションが内蔵されています。
シークレットフォルダ※2	ほかの人に見られたくない画像を保管します。
ユーザ作成フォルダ※3	INBOXと同様の画像の保存先として選択可能です。
自作アニメ	連続撮影で登録したアニメーションや自作のアニメーションが保存されます。

フォルダ	フォルダ説明
microSD	ピクチャ 撮影した静止画やFOMA端末からコピーしたり、パソコンなどからmicroSDカードに保存したJPEG・GIF形式の画像が保存されます。
	デコメ絵文字※1 FOMA端末からコピーしたり、パソコンなどからmicroSDカードに保存したデコメ®絵文字が保存されます。
	イメージボックス FOMA端末からコピーしたGIF形式のアニメーションとSWF形式のFlash画像、パソコンなどからmicroSDカードに保存したJPEG形式の画像やGIF形式のアニメーション、SWF形式のFlash画像が保存されます。
移行可能コンテンツ※4	FOMA端末からmicroSDカードに移動した静止画や画像が保存されます。
フレーム	フレームが内蔵されています。サイトなどから取得したフレームは自動的にこのフォルダに保存されます。
スタンプ	マークスタンプが内蔵されています。サイトなどから取得したスタンプは自動的にこのフォルダに保存されます。
ミュージック	
プレイリスト	FOMA端末で作成したプレイリストが保存されます。
INBOX	音楽データの保存先として選択可能です。
SD-Audio	パソコンなどからmicroSDカードに転送した音楽データが保存されます。
WMA	
移行可能コンテンツ	FOMA端末からmicroSDカードに移動した音楽データが保存されます。
ユーザ作成フォルダ※3	INBOXと同様の音楽データの保存先として選択可能です。
Music&Videoチャンネル	
配信番組	保存されている番組が表示されます。
ユーザ作成フォルダ※3	配信番組から移動した番組の保存先として選択可能です。

フォルダ		フォルダ説明
i モーション/ムービー		
INBOX		カメラで撮影した動画、サイトやメールから取得した動画/i モーションの保存先として選択可能です。 microSDカードからコピー・移動したり、赤外線通信などで転送された動画/i モーションは自動的にこのフォルダに保存されます。
カメラ		INBOXと同様の動画/i モーションの保存先として選択可能です。 キャラ電撮影した動画は自動的にこのフォルダに保存されます。
プリインストール		i モーションが内蔵されています。
シークレットフォルダ*2		ほかの人に見られたくない動画/i モーションを保管します。
ユーザ作成フォルダ*3		INBOXと同様の動画/i モーションの保存先として選択可能です。
micro SD	SDビデオ*5 マルチメディア*6	撮影した動画、FOMA端末からコピーした動画/i モーション、パソコンなどからmicroSDカードに保存した動画が保存されます。
移行可能コンテンツ		FOMA端末からmicroSDカードに移動した動画/i モーションが保存されます。
ムービー		パソコンなどからmicroSDカードに保存したり、サイトから取得したムービーが保存されます。
プログラム		動画プログラム再生に利用するフォルダです。→P.316
メロディ		
INBOX		サイトやメール、バーコードリーダーから取得したメロディの保存先として選択可能です。 microSDカードからコピーしたり、赤外線通信などで転送されたメロディは自動的にこのフォルダに保存されます。
プリインストール		メロディや効果音が内蔵されています。
ユーザ作成フォルダ*3		INBOXと同様のメロディの保存先として選択可能です。
おしゃべり		「おしゃべり機能」で録音した音声は自動的にこのフォルダに保存されます。

フォルダ		フォルダ説明
microSD		FOMA端末からコピーしたり、パソコンなどからmicroSDカードに保存したメロディが保存されます。
プログラム		メロディプログラム再生に利用するフォルダです。→P.323
マイドキュメント		
INBOX		PDFデータが内蔵されています。サイトやメールから取得したPDFデータの保存先として選択可能です。 microSDカードからコピーしたり、赤外線通信などで転送されたPDFデータは自動的にこのフォルダに保存されます。
ユーザ作成フォルダ*3		INBOXと同様のPDFデータの保存先として選択可能です。
microSD		FOMA端末からコピーしたPDFデータ、パソコンなどからmicroSDカードに保存したPDFデータが保存されます。
きせかえツール		
パッケージが内蔵されています。サイトから取得したパッケージは自動的にこの項目に保存されます。		
マチキャラ		
INBOX		マチキャラが内蔵されています。 サイトから取得したマチキャラの保存先として選択可能です。
ユーザ作成フォルダ*3		INBOXと同様のマチキャラの保存先として選択可能です。
キャラ電		
キャラ電が内蔵されています。サイトから取得したキャラ電は自動的にこの項目に保存されます。		
ワンセグ		
イメージ	INBOX	ワンセグで録画した静止画は自動的にこのフォルダに保存されます。
	ユーザ作成フォルダ*3	INBOXから移動した静止画の保存先として選択可能です。
ビデオ	micro SD	ワンセグで録画したビデオが保存されます。
マンガ・ブックリーダー		
INBOX		サイトから取得した電子書籍/電子コミックデータの保存先として選択可能です。
プリインストール		電子書籍データが内蔵されています。
ユーザ作成フォルダ*3		INBOXと同様の電子書籍/電子コミックデータの保存先として選択可能です。

フォルダ	フォルダ説明
移行可能コンテンツ	FOMA端末からmicroSDカードに移動した電子書籍／電子コミックデータが保存されます。
ボタンイルミネーション	
INBOX	サイトから取得したボタンイルミネーションデータは自動的にこのフォルダに保存されます。
プリインストール	ボタンイルミネーションデータが内蔵されています。
その他	
microSD	メールから取得したり、パソコンなどからmicroSDカードに保存したドキュメントが保存されます。

- ※1：デコメ[®]絵文字（横20×縦20ドット、ファイル制限なしのJPEG・GIF形式の画像やGIF形式のアニメーション）のみ保存できるフォルダです。
- ※2：シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ表示されます。
- ※3：「フォルダ追加」で20個まで作成できます。「フォルダ追加」時にフォルダ名を入力します。あとで「フォルダ名編集」で変更することもできます。
- ※4：他のFOMA端末でmicroSDカードに移動した場合など、「移行可能コンテンツ」配下のフォルダが2階層以上になっているときは、そのフォルダ内の画像は表示できません。
- ※5：映像付きの動画／iモーションが保存されます。
- ※6：映像のない音声のみの動画／iモーション（AAC形式の音楽データを含む）が保存されます。

保存した画像を表示する

（マイピクチャ）

撮影した静止画やダウンロードした画像などは、データBOXのマイピクチャで表示します。

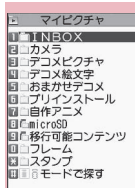
① MENU ▶ 「データBOX」 ▶ 「マイピクチャ」

マイピクチャのフォルダ内容について→P.304

■ ワンセグで録画した静止画を表示する場合

▶ MENU ▶ 「データBOX」 ▶ 「ワンセグ」 ▶ 「イメージ」

■ クイックアルバムで画像を表示する場合→P.312



フォルダ一覧画面

機能メニュー▶P.337

② フォルダを選択

画像一覧画面の見かた
→P.307

■ iモードで画像を検索する場合

▶ 「iモードで探す」▶ 「YES」



機能メニュー▶P.309

③ 画像を選択

☺で前または次の画像を表示することができます。

■ 通常モードと全画面モードを切り替える場合

▶ [] [通常、全画面]

全画面モードでは、縦長画像は縦画面表示、横長画像は横全画面表示となります。

■ 画像を拡大表示する場合

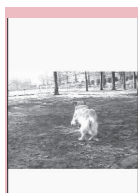
▶ [] []

[+] / [-] を押すたびに1段階ずつ拡大／縮小します。

[ch] [等倍] を押すと画像を等倍表示します。

画像が画面内に収まらないときは、☺で画像をスクロールできます。

元の表示に戻るときは、○ [戻る] を押します。



マイピクチャ画面

機能メニュー▶P.309

おしらせ

● 以下の画像は表示できません。

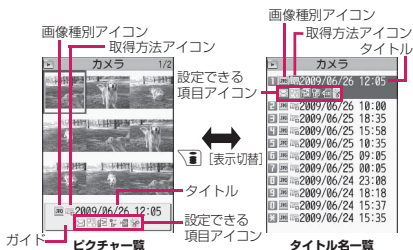
- 4Mバイトを超える画像
- 横または縦の最大が4,096ドットを超えるか、総ドット数が3,264×2,448ドットを超える画像
- 総ドット数が854×480ドットを超えるプログレッシブJPEG形式、GIF形式の画像
- 拡大表示をしているとき、☺で前または次の画像の切り替えや、機能メニューの表示はできません。
- 自作アニメ、GIF形式のアニメーション、Flash画像は拡大表示できません。
- Flash画像を再生する際の音量は、「着信音量」の「電話」で設定した音量になります（「ステップ」に設定している場合は「レベル2」の音量になります）。
- Flash[®]Videoを含むFlash画像を表示しても、Flash[®]Videoは再生されません。

ピクチャー一覧／タイトル名一覧の見かた

- 画像一覧の表示のしかたを設定する
(ピクチャ表示設定)

- 1 MENU ▶ 「設定／NWサービス」▶ 「ディスプレイ」▶ 「ピクチャ表示設定」▶ 「ピクチャー一覧」または「タイトル名一覧」

- ピクチャー一覧／タイトル名一覧の見かた



ガイド

※ 自作アニメは常にタイトル名一覧で表示されます。

■ 画像種別アイコン

アイコン	説明
	JPEG形式の画像
	GIF形式の画像
	GIF (IFM) 形式のフレーム、マーカースタンプ
	SWF形式のFlash画像
	MP4形式の動画、i モーション
	音響効果のあるMP4形式の i モーション (青色の音符)
	ASF形式の i モーション (オレンジ色の音符)
	音響効果があり、再生制限ありのMP4形式の i モーション
	FOMA 端末 (本体) に移動可能な i モーション (緑色の音符)
	音響効果があり、FOMA 端末 (本体) に移動可能な i モーション (青色の音符)
	FOMA 端末 (本体) への移動が禁止されている i モーション
	部分的に取得した i モーション、マチキャラ
	ムービー
	AFD形式のキャラ電

アイコン	説明
	ワンセグで録画したビデオ
	マチキャラ
	FOMAカードセキュリティ機能に該当している画像

- : ファイル制限が設定されていたり、メールへの添付、FOMA端末外への出力が禁止されているデータ
- : 再生制限付きの i モーション (再生回数・期間・期限を過ぎると「」が「」になります)
- : データ保存時と同FOMAカードを使用しているときのみFOMA端末 (本体) に移動可
- : データ保存時と同機種、同FOMAカードを使用しているときのみFOMA端末 (本体) に移動可

■ 取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	プリインストールデータ
	サイトやメール、トルカなどからダウンロードしたり、i アプリから取得したデータ
	カメラで撮影したデータ
	赤外線通信や i C通信、microSDカード、バーコードリーダー、パソコンなどから取得したデータ
	ダウンロードしたフレーム、マーカースタンプ
	キャラ電撮影したデータ
	ワンセグで録画したデータ
	PDFデータから画面切り出しして取得したデータ

■ 設定できる項目アイコン

アイコン	説明
	QVGAサイズの動画／i モーションデータ (i モーション／ムービーの各フォルダでのみ表示可)
	VGAサイズの動画／i モーションデータ (i モーション／ムービーの各フォルダでのみ表示可)
	i モードメールに添付できるデータ (2Mバイト以下)
	デコメール®に挿入できるデータ
	画面などに設定できるデータ
	着信音に設定できるデータ
	位置情報が利用できるデータ

アイコン	説明
	赤外線送信、i C送信が可能なデータ
	microSDカードにコピー可能なデータ
	編集可能なデータ
	microSDカードに移動可能なデータ
	10Mバイト超（10Mバイトは含まれません）のデータ（microSDフォルダでのみ表示可）

: データ保存時と同FOMAカードを使用しているときのみ移動可

: データ保存時と同機種、同FOMAカードを使用しているときのみ移動可

■ファイル形式について

フォルダ	ファイル形式
マイピクチャ	
INBOX	JPEG、GIF、SWF
カメラ	
デコメピクチャ	
デコメ絵文字	JPEG、GIF
おまかせデコメ	
プリインストール	JPEG、SWF
シークレット	JPEG、GIF、SWF
ユーザ作成フォルダ	
自作アニメ	—
microSD	JPEG、GIF、SWF
移行可能コンテンツ	SB1
フレーム	IFM
スタンプ	
ミュージック	
プレイリスト	—
INBOX	3GP
SD-Audio	SA1
WMA	WMA
移行可能コンテンツ	SB2
ユーザ作成フォルダ	3GP
Music&Videoチャンネル	
配信番組	3GP、MP4
ユーザ作成フォルダ	
i モーション/ムービー	
INBOX	MP4
カメラ	
プリインストール	
シークレット	
ユーザ作成フォルダ	
microSD	
移行可能コンテンツ	MP4、ASF（ASF形式は再生のみ可能）
移行可能コンテンツ	SB1

フォルダ	ファイル形式
ムービー	WMA、WMV、ASF
プログラム	—
メモディ	
INBOX	SMF、MFi
プリインストール	MFi
ユーザ作成フォルダ	SMF、MFi
おしゃべり	—
microSD	SMF、MFi
プログラム	—
マイドキュメント	
INBOX	PDF
ユーザ作成フォルダ	
microSD	
きせかえツール	
—	UCM、UCP
マチキャラ	
INBOX	MMD、CFD
ユーザ作成フォルダ	
キャラ電	
—	AFD
ワンセグ	
イメージ	JPEG
ビデオ	MPEG2-TS
マンガ・ブックリーダー	
INBOX	XPDF、TEXT
プリインストール	XPDF
ユーザ作成フォルダ	XPDF、TEXT
移行可能コンテンツ	SB3
ボタンイルミネーション	
INBOX	ILM
プリインストール	
その他	
microSD	Word、Excel、PowerPoint、TEXT

■タイトル、ファイル名について

- 撮影した静止画や動画には自動的にタイトルとファイル名が付きます。
タイトル : yyyy/mm/dd hh:mm (年/月/日 時刻*)
ファイル名 : yyyyymmddhhmmxxx _____ 年月日時時刻*
(静止画の場合、xxxの部分に3桁の数字が付きます)
※ : 静止画は保存を完了した時刻、動画は撮影を終了した時刻になります。ただし、「自動保存設定」が「OFF」の場合は、動画を保存した時刻になります。
- ダウンロードした i モーションやキャラ電にはオリジナルのタイトルが付きます。
- ダウンロードした画像にはファイル名と同じタイトルが付きます。
- ワンセグで録画したビデオや静止画のタイトル、ファイル名について→P.247
- タイトルはFOMA端末の画像一覧画面に表示される名前です。
- ファイル名はパソコンなどに送ったときに表示される画像データの名前です。
- タイトル中に不正な文字があるときは、ファイル名は「imagexxx」あるいは「moviexxx」となります。

■ファイル制限について

- 撮影した静止画や動画またはメロディをメールに添付して送信したとき、受信者のFOMA端末から再配布(添付、転送)できるかどうかを設定します。「なし」に設定すると、受信者は自由に再配布できますが、「あり」に設定すると、再配布はできなくなります。
- 保存後もファイル制限の設定を変更することができます。→P.309、315、323

機能

画像一覧画面 (P.306) / マイピクチャ画面 (P.306)

- 選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、機能メニューに表示される項目が異なります。

イメージ編集→P.313

タイトル編集※1

イメージ表示※1……画像を表示します(マイピクチャ画面を表示します)。

イメージ貼付……画像を待受画面などに設定します。設定した項目には「★」が表示されます。

「画面の表示を変える」→P.108

「テレビ電話中に送信する画像を設定する」→P.74

イメージ情報……画像のファイル名、保存日時、microSDへの移動可否などを表示します。

位置情報

地図を見る……「地図設定」の「地図選択」で設定された地図・GPSアプリが起動し、画像に付加されている位置情報から周辺地図などを表示します。

メール貼り付け……画像に付加されている位置情報をメール本文に貼り付けます。

地図・GPSアプリ……GPS機能に対応した i アプリの一覧を表示します。

電話帳登録……画像に付加されている位置情報を電話帳に登録します。

現在地確認から付加……現在の位置情報を取得し画像に付加します。

位置履歴から付加、電話帳から付加、マイプロフィールから付加、画像から付加

位置情報詳細……画像に付加されている位置情報を確認します。

位置情報削除……画像に付加されている位置情報を削除します。

メール作成……静止画を添付するか本文内に挿入するかを選択して i モードメールを作成したり、ブログ投稿用のメールを作成します。→P.311

i C送信→P.343

赤外線送信、IrSS→P.342

画像表示設定※2……画像表示サイズを「標準(画像サイズ)、画面サイズで表示」から選択します。

通常モード⇄全画面モード※2……「全画面モード」の場合、縦長画像は縦画面表示、横長画像は横画面表示となります。「通常モード」の場合、縦長画像・横長画像ともに、縦画面表示となります。

デスクトップ貼付→P.118

microSDへコピー→P.331

microSDへ移動→P.333

電話帳イメージ登録……画像を電話帳に登録します。→P.89

ファイル名編集※1……半角の英字、数字と記号(“、”、”のみ)で入力できます。

ファイル制限※1……保存した静止画を再配布できるかどうかを設定します。→P.309

フォルダ移動※1……「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、画像をほかのフォルダに移動します。

保存容量確認※1

ソート※1……選択した条件に従って画像を並び替えます。

タイトル名一覧⇔ピクチャー一覧*1……タイトル名一覧、ピクチャー一覧を切り替えます。

4枚画像合成*1→P.311

リトライ*2……アニメーションを表示しているとき、そのアニメーションを最初から再生します。

お預りセンターに保存*1→P.143

削除*1……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

1件削除*2

アイコン常時表示設定*2……「全画面モード」で表示したときのアイコン表示を切り替えます。

シークレットに保管⇔シークレットから出す*1*3
……「各種データを表示できないようにする」
→P.131

本体へコピー*4→P.332

本体へ移動*1*5→P.333

DPOF設定*4→P.336

コピー*1*4……「microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする」→P.332

*1：画像一覧画面でのみ利用できます。

*2：マイピクチャー画面でのみ利用できます。

*3：シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ利用できます。

*4：microSDカードに保存されている画像のときのみ利用できます。

*5：移行可能コンテンツフォルダに保存されている画像のときのみ利用できます。

おしらせ

<タイトル編集>

- microSDカードの空きデータ容量が少ないときは、タイトル編集できない場合があります。
- 内蔵されている画像はタイトル編集できません。

<イメージ貼付>

- iNBOX、カメラ、ユーザ作成フォルダの画像の場合は、以下の画面に設定できます。
 - 待受画面、ウェイクアップ表示
 - 電話・テレビ電話の発信/着信
 - メールの送信/受信/問い合わせ/受信結果
 - テレビ電話の応答保留/通話中保留/代替画像/伝言メモ/伝言準備/音声メモ
- ※画像の種類やファイル容量によっては設定できない場合があります。
- 横または縦が854ドットより大きな画像はイメージ貼付できません。

<通常モード/全画面モード>

- GIF形式のアニメーション、SWF形式の画像は、通常モードと全画面モードを切り替えても表示は変わりません。

おしらせ

<電話帳イメージ登録>

- 以下の画像は登録できません。
 - 横または縦が854ドットより大きな画像
 - ファイル容量が100KBを超える画像
- JPEG形式、GIF形式以外の画像は登録できません。

<ファイル名編集>

- 以下の画像はファイル名編集できません。
 - 内蔵されている画像
 - 「撮影後ファイル制限あり」のキャラ電を撮影した静止画
 - FOMA端末外への出力が禁止されている画像
- ファイル名に半角スペースを使用することはできません。

<ファイル制限>

- 以下の画像はファイル制限を設定できません。
 - JPEG形式、GIF形式以外の画像
 - 「撮影後ファイル制限あり」のキャラ電を撮影した静止画
 - iモードサイトなどから取得し、編集していない画像
 - FOMAカードセキュリティ機能が設定された画像
 - FOMA端末外への出力が禁止されている画像

<ソート>

- 「[ファイル取得元順]」を選択した場合、以下の順にソートされます。
 - ①ダウンロードしたり、iアプリやトルカから取得した画像
 - ②カメラで撮影した静止画
 - ③赤外線通信やi通信、microSDカードなどで取得した画像
 - ④キャラ電撮影した画像
 - ⑤PDFデータから切り出した画像
 - ⑥お買い上げ時に登録されている画像

● 画像を添付または挿入して i モードメール やデコメール®を作成する

保存した静止画を i モードメールに添付したり、デコメール®の本文に挿入したり、ブログ投稿用のメールを作成します。

① 画像一覧画面 (P.306) ▶ 【機能】 ▶ 「メール作成」 ▶ 以下の項目から選択

画像添付……横240×縦320、横320×縦240ドット以下の画像、ファイル容量が2Mバイト以下の画像はそのまま i モードメールに添付します。これより大きな画像は添付方法を以下の項目から選択します。

そのまま添付……画像サイズを変更しないで、そのまま添付します。ファイル容量が2Mバイトを超える画像の場合は選択できません。

QVGA 縮小添付……画像の縦横の比率を保持したまま、横240×縦320、横320×縦240ドット以下のサイズに縮小して添付します。ファイル容量が2Mバイトを超える場合は、ファイル容量も変更します。

VGA 縮小添付……画像の縦横の比率を保持したまま、横640×縦480、横480×縦640ドット以下のサイズに縮小して添付します。ファイル容量が2Mバイトを超える場合は、ファイル容量も変更します。

画像挿入……横96×縦128、横128×縦96ドット以下の画像、ファイル容量が90Kバイト以下の画像はそのままデコメール®の本文に挿入します。これより大きな画像は挿入方法を以下の項目から選択します。

そのまま挿入……画像サイズを変更しないで、ファイル容量を90Kバイト以下に変換して挿入します。ただし、変換しても90Kバイトを超える画像の場合は選択できません。

SubQCIF 縮小挿入……画像の縦横の比率を保持したまま、横96×縦128、横128×縦96ドット以下のサイズに縮小して挿入します。ファイル容量が最大容量を超える場合は、ファイル容量も変更します。

ブログ投稿……横240×縦320、横320×縦240ドット以下の画像、ファイル容量が2Mバイト以下の画像はそのままブログに投稿されます。これより大きな画像は投稿方法を以下の項目から選択します。

そのまま添付、QVGA 縮小添付、VGA 縮小添付……画像の処理については、「画像添付」と同様です。

② 処理された画像を確認 ▶ 【確定】 ▶ メールを作成

■ そのまま添付、そのまま挿入を選択した場合画像の確認操作はありません。

「i モードメールを作成して送信する」→P.148
「デコメール®を作成する」→P.150

おしらせ

- 「ブログ・メールメンバー」でブログ投稿先アドレスが設定されていると、「ブログ投稿」でメール作成するとき宛先が自動で入力されます。
→P.156

● 4枚の画像を1枚の静止画に合成する

- 横854×縦480、横480×縦854ドットより大きな画像は設定できません。

① 画像一覧画面 (P.306) ▶ 【機能】 ▶ 「4枚画像合成」

② 配置する位置を選択 ▶ フォルダを選択 ▶ 画像を選択 ▶ 操作を繰り返して 4枚の画像を選択

■ 設定した画像を解除する場合

▶ 解除する画像を選択 ▶ フォルダの選択画面で「イメージ解除」

③ 【完了】 ▶ 【保存】

■ 4枚合成をし直す場合

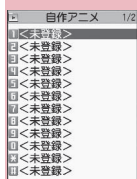
▶  【取消】

アニメーションを作成する (自作アニメ)

登録されている画像を使って20フレームまでのアニメーションを作成します。

- 横854×縦854ドット以下のJPEG形式の静止画や画像を自作アニメに設定できます。
- 20件まで作成できます。

1 MENU ▶ 「データBOX」 ▶ 「マイピクチャ」 ▶ 「自作アニメ」



自作アニメ一覧画面
機能メニュー▶P.312

2 「<未登録>」

3 フレームを選択 ▶ フォルダを選択 ▶ 画像を選択 ▶ 操作を繰り返して画像を設定

- 設定した画像を解除する場合
▶ 解除するフレームを選択 ▶ フォルダの選択画面で「イメージ解除」

4 [完了]

機能 自作アニメ一覧画面 (P.312)

タイトル編集

自作アニメ設定……「<未登録>」を反転しているときは、自作アニメを新規登録します。作成した自作アニメを反転しているときは、その自作アニメを編集します。

イメージ表示……自作アニメを再生します(自作アニメ再生画面を表示します)。

イメージ貼付……自作アニメを設定する項目を選択します。

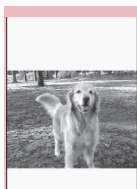
イメージ情報……イメージ貼付で設定した自作アニメの設定先を確認します。

自作アニメ解除

自作アニメを表示する

1 自作アニメ一覧画面 (P.312) ▶ 自作アニメを選択

自作アニメを2つ以上登録しているときは、で前または次の自作アニメを再生できます。



自作アニメ再生画面
機能メニュー▶P.312

機能 自作アニメ再生画面 (P.312)

イメージ貼付……画像を設定する項目を選択します。

画像表示設定……画像表示サイズを「標準、画面サイズで表示」から選択します。

リトライ……アニメーションを最初から再生します。

クイックアルバムで静止画を表示する

カメラで撮影した静止画やダウンロードした画像などはクイックアルバムで表示することができます。

- 表示できるのは、マイピクチャの「INBOX」、「カメラ」、「ユーザ作成フォルダ」、microSDの「ピクチャ」に保存されているJPEG形式の画像です。

1 MENU ▶ 「データBOX」 ▶ 「マイピクチャ」 ▶ [再生]

画像が表示されます。で前または次の画像を表示することができます。

■ 画像を拡大表示する場合



を押すたびに1段階ずつ拡大/縮小します。画像が画面内に収まらないときは、ダイヤルボタンで画像をスクロールできます。

ボタン	方向	ボタン	方向	ボタン	方向
[1]	左上	[2]	上	[3]	右上
[4]	左	[5]	—	[6]	右
[7]	左下	[8]	下	[9]	右下

元の表示に戻すときは、 [元のサイズ] を押します。

■ 画像切り替え時の効果を変更する場合

[スライド/フェード/キューブ/RGB]
 を押すたびに「スライド、フェード、キューブ、RGB」が切り替わります。

■ 顔を検出する場合

▶ [顔サーチ]

検出された顔の付近が拡大されて表示されます。

画像内に複数の顔が存在する場合は、 [顔サーチ] を押すたびに切り替わります。

■ 自動再生 (スライドショー) を開始する場合

▶ [AUTO]

自動再生を終了するときは、 または を押します。

お知らせ

● 以下の順序でフォルダ内の画像を表示します。

① INBOX

② カメラ

③ ユーザ作成フォルダ

④ microSD の「ピクチャ」

※ カメラから起動した場合の表示順は以下のとおりです。

① 画像保存先選択で設定されたフォルダ

② カメラ

③ INBOX

④ ユーザ作成フォルダ

⑤ microSD の「ピクチャ」

● マイピクチャで表示できない画像 (画像サイズやファイルサイズ制限など) でも、クイックアルバムでは表示できる場合があります。

● 自動再生中の画像切り替え時間を変更できません。

静止画を編集する

(イメージ編集)

撮影した静止画などを編集します。

● 編集できる画像サイズは以下のとおりです。

[フレーム合成、フォトタッチ、逆光補正、肌色補正]

● 854×480、480×854ドット以下

[マーカースタンプ、文字スタンプ、トリミング、明るさ、回転、サイズ変更]

● 3,264×2,448、2,448×3,264ドット以下
● ただし、854×480、480×854ドットより大きい画像は編集前に854×480、480×854ドット以下に縮小されます。

※ 上記の記載で編集可能としている画像サイズでも、編集項目によっては編集できない場合もあります。編集できるのは「」の付いた画像のみです。なお、編集できないメニューは選択できません。

1 **マイピクチャ画面 (P.306) ▶ [機能] ▶ 「イメージ編集」▶ 以下の項目から選択**

フレーム合成 → P.314

フォトタッチ……画像に効果を付けます。

シャープ……よりシャープな感じの画像にします。

ソフト……よりソフトな感じの画像にします。

セピア……セピア調の画像にします。

浮き彫り……レリーフのような浮き彫り効果のある画像にします。

ネガ……ネガ画像にします。

ミラー……左右を反転した画像にします。

マーカースタンプ → P.314

文字スタンプ → P.314

トリミング……一定の大きさに切り出します。

▶ 切り抜くサイズを選択 ▶ で切り抜き枠の位置を調整 ▶ [確定]

明るさ…… で画像の明るさを「-2～±0～+2」の5段階で調節します。

回転……画像を回転させる角度を、「右90度、左90度、180度」から選択します。

サイズ変更……変更する画像サイズを選択します。縦横の比率を保ち、選択したサイズを超えない最大のサイズに拡大、縮小されます。

逆光補正……逆光により暗くなっている部分をはっきりとした画像にします。

肌色補正……肌色の部分を補正し、きれいな画像にします。

メール作成* → P.311

保存*……編集した画像を保存します。

※：画像編集後に利用できる機能です。

2 **編集後の画像を確認** ▶ [確定]

3 **● [保存] ▶ 「YES」または「NO」**
「YES」を選択したときは、編集元の画像に上書きされます。
「NO」を選択したときは、編集元の画像と同じフォルダに新規保存されます。

お知らせ

● 編集を繰り返して行くと、画質が劣化したり、ファイル容量が増える場合があります。

● 画像を編集し、続けてその画像を添付または挿入したメールを作成して送信した場合、添付または挿入した画像はデータBOXのマイピクチャに保存されません。メール送信後に送信メール詳細画面で画像を保存することができます。→ P.161

● フレームを重なる

- 内蔵されているフレームのほかに、ダウンロードしたフレームを利用することもできます。

① マイピクチャ画面 (P.306) ▶ [機能] ▶ 「イメージ編集」▶ 「フレーム合成」▶ フレームを選択


フレームが重なった画像が表示されます。

☺ でほかのフレームに変更することができます。

■ フレームを 180° 回転する場合

▶  [回転]

■ 設定したフレームを取り消す場合

▶  [機能] ▶ 「取消」

おしらせ

- トリミングやサイズ変更した画像がフレームと同じサイズのときはフレーム合成できます。

● マーカースタンプを貼り付ける

- 内蔵されているマーカースタンプのほかに、ダウンロードしたスタンプを利用することもできます。
- マーカースタンプを回転したり、拡大／縮小することができます。


① マイピクチャ画面 (P.306) ▶ [機能] ▶ 「イメージ編集」▶ 「マーカースタンプ」▶ マーカースタンプを選択

■ マーカースタンプを回転、拡大／縮小する場合

▶  [機能] ▶ 項目を選択

② でマーカースタンプの位置を調整 ▶ [配置]

■ ほかのマーカースタンプを貼り付ける場合

▶  [追加] ▶ 操作 1～2 を繰り返す

おしらせ


- ダウンロードして使用できるスタンプのサイズは横 240 × 縦 240 ドット以下の画像となります。それ以外は GIF 画像として扱われます。

● 文字スタンプを貼り付ける


- 一度に入力できる最大文字数は全角 15 文字、半角 30 文字です。入力できる文字数は画像サイズ、文字サイズによって変わります。
- 文字スタンプの色、書体、文字サイズを変更することができます。

① マイピクチャ画面 (P.306) ▶ [機能] ▶ 「イメージ編集」▶ 「文字スタンプ」▶ 文字を入力

■ 文字スタンプを編集する場合

▶  [機能] ▶ 以下の項目から選択

文字入力

文字色……色を設定します。色パレットを切り替えるときは  [切替] を押します。

書体……「ゴシック体、明朝体」から選択します。

文字サイズ……大きさを「拡大サイズ、通常サイズ、縮小サイズ」から選択します。

② で文字スタンプの位置を調整 ▶ [配置]

おしらせ

- 文字の太さは「フォント設定」で設定した太さになります。

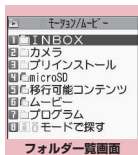
i モーション・ムービーを再生する (i モーション・ムービー)

撮影した動画、i モードのサイトやインターネットホームページから取得した i モーションやムービーを再生します。

① ▶ 「データBOX」▶ 「i モーション／ムービー」

i モーション／ムービーのフォルダ内容について
→ P.305

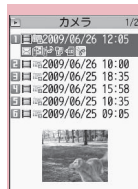
■ i モードで i モーションを検索する場合
▶ 「i モードで探す」▶ [YES]



機能メニュー ▶ P.337

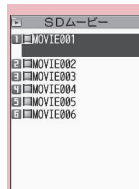
② フォルダを選択

■ 動画一覧画面／ムービー一覧画面



動画一覧画面 (プレビュー表示)

機能メニュー ▶ P.315



ムービー一覧画面

機能メニュー ▶ P.315

3 動画を選択

動画の再生がはじまります。

「ミュージックプレーヤー再生画面の見かた」

→P.262

「ミュージックプレーヤー再生画面の操作につ

いて」→P.263

■部分的に取得したi モーションの場合

残りのデータを取得するかどうかの確認メッセージが表示されます。残りのデータを取得しないとし再生ができません。

•「YES」を選択すると、未取得部分の取得を開始します。

•「NO」を選択すると動画一覧画面に戻ります。

■部分的に取得したムービーの場合

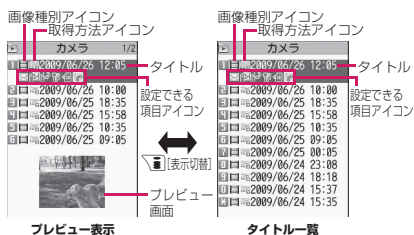
再生可能な場合は途中で再生が行われます。なお、ムービー再生時には、残りのデータを取得することはできません。

おしらせ

- N-08A以外で撮影した動画は正しく再生できない場合があります。
- 再生中に着信などがあった場合や(CLR)、(→)によって再生を終了した場合は、前回終了位置から再生可能です。ただし、正確な前回終了位置から再生できない場合があります。
- i モーションによってはチャプターを選択して再生することもできます。

プレビュー表示／タイトル一覧の見かた

- 画像種別アイコン、取得方法アイコン、設定できる項目アイコンについて→P.307
- タイトル、ファイル名について→P.309



※ 音声のみのi モーション（歌手の歌声など映像のないi モーション）、ムービーなどは、プレビュー画面は表示されません。

機能

動画一覧画面 (P.314) / ムービー一覧画面 (P.314)

- 選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、機能メニューに表示される項目が異なります。

i モーション編集→P.317

タイトル編集

着信音設定……動画の音声を着信音に設定します。

→P.100

待受画面設定

チャプター一覧……チャプター一覧を表示します。チャプターを選択すると選択したチャプターから再生します。

i モーション情報……i モーションのファイル名、保存日時、microSDへの移動可否などを表示します。

メール作成……動画を添付し、i モードメールやブログ投稿用のメールを作成します。

i C送信→P.343

赤外線送信→P.342

microSDへコピー→P.331

microSDへ移動→P.333

フォルダ移動……「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、動画をほかのフォルダに移動します。

デスクトップ貼付→P.118

ファイル名編集……半角の英字、数字と記号（“.”、“_”のみ）で入力できます。

ファイル制限……保存した動画を再配布できるかどうかを設定します。

「ファイル制限について」→P.309

タイトル初期化……変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

保存容量確認※1

ソート……選択した条件に従って動画を並び替えます。

一覧表示切替……動画の一覧表示のしかたを選択します。表示されるメニューはFOMA端末とmicroSDカードでは異なります。

削除※1……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

シークレットに保管⇄シークレットから出す※2……「各種データを表示できないようにする」→P.131

本体へコピー※3→P.332

本体へ移動※4→P.333

コピー※3……「microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする」→P.332

ムービー情報※1※5……ムービーのファイル名、保存日時、再生制限の有無などを表示します。

- ※1：ムービー一覧画面では「保存容量確認」、「削除」、「ムービー情報」のみ利用できます。
- ※2：シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ利用できます。
- ※3：microSDカードに保存されている動画のときのみ利用できます。
- ※4：移行可能コンテンツフォルダに保存されている動画のときのみ利用できます。
- ※5：ムービー一覧画面でのみ利用できます。

おしらせ

<着信音設定>

- 着信音設定が「可」の動画や i モーションのみ設定できます。着信音設定の「可/不可」は、「i モーション情報」で確認できます。
- 以下の場合には着信音に設定できません。
 - 音声が無い動画や i モーション
 - 再生制限ありの i モーション
 - QVGA (320×240) より大きく、VGA (640×480) 以下のサイズの動画
 - ムービー
- VGA (640×480) を超える動画を着信音に設定した場合、設定した画面で i モーションの画像は表示されません。
- 着 i モーションや着信画像に設定できる動画 / i モーションでも、以下の場合には着 i モーションや着信画像に設定できません。
 - 赤外線通信機能、i C通信機能やドコモケータイdatalink (P.423) などを使用してパソコンやほかのFOMA端末に転送してから、もう一度FOMA端末本体に戻した場合
 - microSDカードからFOMA端末本体にコピーした場合 (FOMA端末本体からmicroSDカードにコピーしてから、もう一度FOMA端末本体にコピーした場合を含む)

<待受画面設定>

- 以下の場合には待受画面に設定できません。
 - 音声だけの動画や i モーション
 - 再生制限ありの i モーション
 - QVGA (320×240) より大きいサイズの動画
 - ムービー

<メール作成 (ブログ投稿) >

- 「ブログ・メールメンバー」でブログ投稿先アドレスが設定されていると、「ブログ投稿」でメール作成するときに宛先が自動で入力されます。
→P.156

おしらせ

<ソート>

- 「ファイル取得元順」を選択した場合、以下の順にソートされます。また、同じ取得元アイコンの動画や i モーションは、「ファイル取得元順」を選択する前の順番でソートされます。
 - ①ダウンロードしたり、i アプリから取得した i モーション
 - ②カメラで撮影した動画
 - ③赤外線通信や i C送信、microSDカードなどで取得した動画
 - ④キャラ電撮影した動画

● i モーションを好きな順に再生する (動画プログラム再生)

お好きな動画や i モーションを25件まで選んで登録しておき、複数の動画を連続して再生します。
●プログラムフォルダは5つあります。

① フォルダー一覧画面 (P.314) ▶ 「プログラム」を選択

② 登録するプログラムフォルダを反映 ▶ [機能] ▶ 「プログラム編集」

- プログラムを解除する場合
▶ プログラム解除 ▶ 「YES」

③ 登録する番号を選択 ▶ フォルダを選択 ▶ 動画を選択 ▶ 操作を繰り返して登録

- 登録した動画を解除する場合
▶ 解除したい動画を選択 ▶ フォルダ選択画面で「プログラム解除」 ▶ 「YES」

④ [完了] i モーション / ムービーのプログラムフォルダ一覧画面が表示されます。 プログラムフォルダを選択するとプログラム再生がはじまり、登録した動画が繰り返し再生されます。

i モーションを編集する (i モーション編集)

- 「」の付いた動画のみ編集できます。

<例：INBOX、カメラ、ユーザ作成フォルダの動画一覧画面>

1 動画一覧画面 (P.314) ▶ 【機能】 ▶ 「i モーション編集」



i モーション編集画面

2 【機能】 ▶ 以下の項目から選択

i モーション切り出し → P.317

メール作成……動画を添付し、i モードメールやブログ投稿用のメールを作成します。

ファイル制限……「i モーション切り出し」した動画を再配布できるかどうかを設定します。「ファイル制限について」→P.309

おしらせ

- 動画編集中は、マルチタスク機能を利用できません。
- 編集によって画質が劣化する場合があります。
- 「ブログ・メールメンバー」でブログ投稿先アドレスが設定されていると、「メール作成」の「ブログ投稿」でメール作成するときに宛先が自動で入力されます。→P.156




● i モーションの一部を切り出す

1 動画一覧画面 (P.314) ▶ 【機能】 ▶ 「i モーション編集」▶ 【機能】 ▶ 「i モーション切り出し」

2 「任意サイズ」または「500KB」▶ 【始点】

切り出しが開始されます。

■ 途中の場面から切り出す場合

▶  【再生】▶ 切り出しをはじめたい場面で  【停止】▶  【始点】

3 切り出したい最後の場面で 【停止】▶ 【終点】

■ 「500KB」を選択している場合

500Kバイトに到達すると自動的に停止し、操作5に進みます。

4 切り出した動画が再生される 再生が終わったら自動的に停止します。

5 【確定】▶ 【保存】▶ 「YES」

おしらせ

- QCIF (176 × 144) より大きなサイズの動画は切り出しできません。

ビデオを再生する (ビデオプレーヤー)

ワンセグで録画したビデオなどは、ビデオプレーヤーで再生します。

1 【データBOX】▶ 「ワンセグ」▶ 「ビデオ」

ビデオのフォルダ内容について→P.305



フォルダ一覧画面

2 microSD フォルダを選択

ビデオ一覧画面の見かたについて→P.318



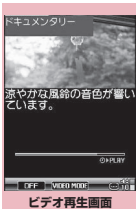
ビデオ一覧画面 (プレビュー表示)

機能メニュー▶P.318

3 ビデオを選択

ビデオの再生がはじまります。

「ビデオ再生中の操作について」→P.319



ビデオ再生画面

機能メニュー▶P.319

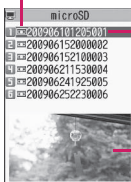
おしらせ

- ビデオの種類によっては正しく再生されない場合があります。
- 市販のBluetooth機器を利用して、ビデオの音声をBluetooth機器から再生できます。→P.381

プレビュー表示／タイトル一覧の見かた

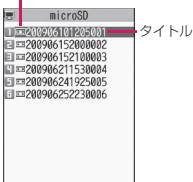
- 画像種別アイコン、取得方法アイコンについて→P.307
- タイトル、ファイル名について→P.247

画像種別アイコン



プレビュー表示

画像種別アイコン



タイトル一覧

機能 ビデオ一覧画面 (P.317)

タイトル編集

情報表示……ビデオの番組名、録画日時などを表示します。

1件削除、全削除、複数選択、保存容量確認

一覧表示切替……ビデオ一覧画面の表示のしかたを選択します。

タイトル初期化……変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

ビデオ再生画面の見かた



- ① 番組タイトル
- ② 映像
- ③ 字幕
- ④ 再生位置表示



現在の再生位置を表示します。一時停止中に機能メニューから「再生位置選択」を選択し、でマーカーを移動して [確定]を押すと、その位置から再生します。

- ⑤ VIDEO MODE

「VIDEO MODE」固定表示

- ⑥ ワンセグ効果 (音響効果)

OFF : 音響効果OFF

CS5.1ch : CS5.1ch (イヤホン接続時のみ有効)

Auto : オート

Live / **Concert** / **Drama** / **Sports** /

News / **Variety** / **Movie**

: 各ジャンル向け

Manner : 音漏れ低減

- ⑦ ガイド表示

画面切替 : **[9]** (1秒以上)で、画面表示方向の切り替え (「画面縦横自動切替」(P.116)を「OFF」に設定しているときのみ)

一時停止 : で、一時停止

再生 : で、再生を再開

- ⑧ 再生状態

PLAY : 再生中

PAUSE : 一時停止中

1.3 : 早見再生 (1.3倍速) 中

- ⑨ 字幕あり／なし
字幕情報が含まれているときはが表示されます。
- ⑩ 音量
ボリュームのレベルを0～20で表示します。
- ⑪ 音響効果適用
番組や端末の設定によらず表示されます。

ビデオ再生中の操作について

操作ボタン	動作
(P)	一時停止／再生を再開
(A [マナー] / V [カメラ])	音量調節
	消音 (ミュート)
(F) (1秒以上)	1.3倍速で早見再生／通常再生に戻る
	1.3倍速で早見再生／通常再生に戻る 一時停止中はコマ送り
(1秒以上)	30秒スキップ戻し※1
(1秒以上)	30秒スキップ送り※1
(1秒以上)	字幕表示設定ON／OFFの切り替え
(1秒以上)	画面表示方向の切り替え※2 押すたびに「縦画面表示」→「横画面表示 (右90度)」→「横画面表示 (左90度)」の順で切り替わります。
	ワンセグ効果 (音響効果) の設定
CLR	終了

- ※1：再生時間が30秒未満の場合は操作できません。
- ※2：「画面縦横自動切替」(P.116)を「OFF」に設定しているときのみ操作できます。

機能 ビデオ再生画面 (P.317)

情報表示……ビデオの番組名、録画日時などを表示します。

字幕表示設定※……字幕の表示方法を「ON (横画面：下)、ON (横画面：上)、OFF」から選択します。

通常再生、早見再生 (1.3倍速)、停止

再生位置選択……再生位置表示をで調節し、再生位置を選択します。

ワンセグ効果※→P.249 (ユーザ設定の項目)

主／副音声設定……音声の出力方法を「主音声、副音声、主／副同時」から選択します。

アイコン常時表示設定※……横全画面表示で、再生位置表示やワンセグ効果などのアイコンを常時表示するかどうかを設定します。

※：設定内容はワンセグの同機能にも反映されます。

おしらせ

<早見再生 (1.3倍速) >

- 早見再生中は、音声が届き取りにくい場合があります。

キャラ電

テレビ電話で、相手のFOMA端末にカメラ映像の代わりにキャラクタを代替画像として送信できます。

キャラ電を表示して操作する

- キャラ電をダウンロードする→P.198
- キャラ電によっては、送話口からの音声に合わせて口に動きを与えるものもあります。
- キャラ電一覧画面で表示されるアイコンについて→P.307

1 MENU▶「データBOX」▶「キャラ電」▶キャラ電を選択

■キャラ電の一覧／表示画面



2 キャラ電を操作する

- ボタン操作によりキャラ電を操作することができます。
- を押して使用可能なアクションを確認することができます。
- アクション名の右にある「1」や「#1」のダイヤルボタンを押してアクションを再生します。

■アクションモードを切り替える場合


[パーツ⇄全体]

：パーツアクションモード

：全体アクションモード

キャラ電一覧画面 (P.319) / キャラ電画面 (P.319)

キャラ電発信……キャラ電を代替画像としてテレビ電話をかけます。

キャラ電発信画面では電話番号の入力以外に  を押すと、着信履歴、リダイヤル、電話帳から電話番号を検索できます。

代替画像設定……キャラ電をテレビ電話の代替画像に設定します。

キャラ電撮影→P.320

タイトル編集*1、**キャラ電切替***2、**アクション一覧***2、**アクション切替***2

キャラ電情報……キャラ電のファイル名、保存日時などを表示します。

保存容量確認*1

デスクトップ貼付→P.118

画像表示設定……「等倍表示、画面サイズで表示」から選択します。

タイトル初期化*1……変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

削除*1……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

*1：キャラ電一覧画面でのみ利用できます。


*2：キャラ電画面でのみ利用できます。

キャラ電を静止画／動画として保存する (キャラ電撮影)

① キャラ電画面 (P.319) ▶ 【機能】▶ 「キャラ電撮影」

<静止画>




▶ アクションを操作する

▶  【撮影】



機能メニュー→P.320

<動画>

▶  【機能】▶ 「ムービーモード」▶  【撮影】▶ アクションを操作する▶  【終了】

■ 撮影した動画を確認する場合

▶  【機能】▶ 「再生確認」

■ 撮影し直す場合

▶  CLR

■ 撮影した静止画・動画を添付した i モードメールを作成する場合

▶  [MAIL]

静止画の場合はさらに「画像添付」または「画像挿入」を選択します。

② 【保存】

静止画の場合はマイピクチャのカメラフォルダに、動画は i モーション／ムービーのカメラフォルダに保存されます。

おしらせ

- 動画撮影時は画像サイズ (QCIF (176×144)) を変更できません。
- 動画撮影中にアクション操作をすると、ボタン操作音がマイクから録音される場合があります。

機能 キャラ電撮影画面 (P.320)

キャラ電切替、代替画像設定、アクション一覧、アクション切替、画像表示設定→P.320 (機能メニュー項目)

ムービーモード⇄**フォトモード**……ムービーモードとフォトモードを切り替えます。

画像サイズ選択*1……撮影する画像サイズを選択します。メニューに表示される () 内の数字は横×縦のドット数です。

撮影種別設定*2……「映像+音声、映像のみ」から選択します。

動画保存設定*2

標準……標準の画質、撮影時間で撮影します。

画質優先……よりよい画質で撮影したいときに選択します。撮影時間は標準より短くなります。

時間優先……撮影する時間を長くしたいときに選択します。画質は標準より劣ります。

動き優先……よりスムーズな動きで撮影したいときに選択します。

画像保存設定*1……静止画を撮影するときの画質を「ノーマル、ファイン、スーパーファイン」から選択します。

ファイルサイズ設定*2……「500KB以下、2MB以下」から選択します。

*1：フォトモードでのみ利用できます。

*2：ムービーモードでのみ利用できます。

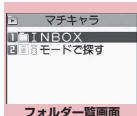
マチキャラを表示する (マチキャラ)

内蔵されているマチキャラや、サイトからダウンロードしたマチキャラの内容を確認します。

- サイトからのダウンロードについて→P.198
- マチキャラの設定について→P.116

1 MENU▶「データBOX」▶「マチキャラ」

マチキャラのフォルダ内容について→P.305

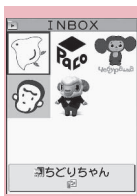


機能メニュー▶P.337

2 フォルダを選択

マチキャラ一覧画面の見かた→P.321

- i モードでマチキャラを検索する場合▶「i モードで探す」▶「YES」

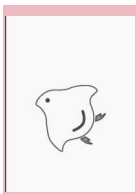


機能メニュー▶P.321

「ひつじのしつじくん」
©NTT DOCOMO

3 マチキャラを選択

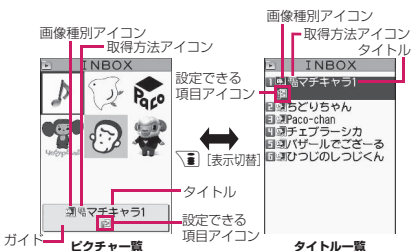
部分的に取得したマチキャラを選択した場合、残りのデータを取得するかどうかの確認メッセージが表示されます。残りのデータを追加でダウンロードする場合は、メッセージに従って取得操作を行ってください。残りのデータの取得が完了すると、部分的に保存されていたデータは削除されます。



機能メニュー▶P.321

ピクチャー一覧／タイトル一覧の見かた

- 画像種別アイコン、取得方法アイコン、設定できる項目アイコンについて→P.307



「ひつじのしつじくん」
©NTT DOCOMO

機能 マチキャラ一覧画面 (P.321) / マチキャラ画面 (P.321)

設定、解除→P.116

ソート※1……選択した条件に従ってマチキャラを並び替えます。

タイトル一覧⇄ピクチャー一覧※1……タイトル一覧、ピクチャー一覧を切り替えます。

一括情報リセット……「設定経過時間」、「積算通話時間」、「送信／受信メール数」の情報（マチキャラごとに保持）をリセットします。

マチキャラ情報……マチキャラのファイル名、保存日時などを表示します。

タイトル編集※1

タイトル初期化※1……変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

保存容量確認※1

フォルダ移動※1……「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、マチキャラをほかのフォルダに移動します。

削除※1……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

1件削除※2

※1：マチキャラ一覧画面でのみ利用できます。

※2：マチキャラ画面でのみ利用できます。

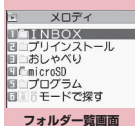
メロディを再生する

(メロディ)

内蔵メロディや効果音、サイトなどからダウンロードしたメロディは、データBOXのメロディで再生します。

① MENU ▶ 「データBOX」 ▶ 「メロディ」

メロディのフォルダ内容について→P.305



フォルダ一覧画面

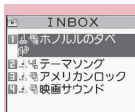
機能メニュー▶P.337

② フォルダを選択

「メロディー一覧の見かた」
→P.322

■ i モードでメロディを検索する場合

- ▶ 「i モードで探す」
- ▶ 「YES」



メロディ一覧画面

機能メニュー▶P.323

③ メロディを選択

「メロディ画面」が表示され、メロディの再生がはじまります。

「メロディ再生中の操作について」→P.323

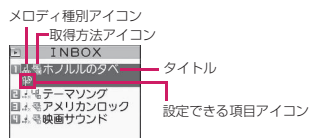


機能メニュー▶P.323

お知らせ

- 再生中の音量は、着信音量の「電話」で設定した音量になります。「消去」または「ステップ」に設定されているときは「レベル2」で再生します。

メロディー一覧の見かた



■メロディ種類アイコン

アイコン	説明
	MF1/SMFのメロディ

: ファイル制限が設定されていたり、メールへの添付、FOMA 端末外への出力が禁止されているデータ

■取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	プリインストールされているメロディ
	サイトなどから取得したメロディ
	赤外線通信や i C 通信、microSD カード、バーコードリーダー、パソコンなどから取得したメロディ

■設定できる項目アイコン

アイコン	説明
	i モードメールに添付できるメロディ (2M バイト以下)
	着信音に設定できるメロディ
	赤外線通信と i C 通信で送信可能なメロディ
	microSD カードにコピー可能なメロディ

■タイトル、ファイル名について

サイトなどから取得したメロディにはオリジナルのタイトルが付きます。タイトルは FOMA 端末のメロディー一覧画面に表示される名前です。

ファイル名はパソコンなどに送ったときに表示されるメロディデータの名前です。

ファイル名に不正な文字があるときのファイル名は「melodyxxx」(xxx : 3桁の数字) になります。

ファイル名の末尾3桁の数字は同一ファイル名を区別するためのシリアル番号として付けられます。

メロディ再生中の操作について

操作ボタン	動作
	前後の曲の再生
[マナー]、 [カメラ]	音量調節※1※2
~ 、、、	再生の停止
	終了

※1：音量を調節した後、 [確定] を押すか、約2秒間待つとメロディ画面に戻ります。

※2：再生中に音量を変更しても、メロディを終了すると着信音量の「電話」で設定されている音量に戻ります。

機能

メロディー覧画面 (P.322) / メロディ画面 (P.322)

●機能メニューはメロディが保存されているフォルダによって変わります。

タイトル編集※1

ファイル名編集※1……半角の英字、数字と記号(“、”、” のみ)で入力できます。

メロディ再生※1

着信音設定……メロディを設定する項目を選択します。

ファイル制限※1……保存したメロディを再配布できるかどうかを設定します。→P.309

連続再生設定※2……同じフォルダ内のメロディを続けて再生します。

デスクトップ貼付→P.118

メール作成……メロディを添付した i モードメールを作成します。→P.148

i C 送信※1→P.343

赤外線送信※1→P.342

microSDへコピー→P.331

本体へコピー※3→P.332

メロディ情報……メロディのファイル名、保存日時などを表示します。

保存容量確認※1

コピー※3……「microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする」→P.332

タイトル初期化※1……変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

ソート※1……選択した条件に従ってメロディを並び替えます。

フォルダ移動※1……「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、メロディをほかのフォルダに移動します。

削除※1……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

※1：メロディー覧画面でのみ利用できます。

※2：メロディ画面でのみ利用できます。

※3：microSDカードに保存されているメロディのときのみ利用できます。

おしらせ

＜ファイル名編集＞

●ファイル制限が「あり」に設定されているメロディは、ファイル名編集できません。ただし、赤外線通信や i C通信、OBEX™通信で受信したメロディはファイル名編集できます。

＜着信音設定＞

●メロディには、あらかじめ再生部分が指定されていることがあります。そのため着信音などに設定したときは指定部分のみが再生されます。データBOXのメロディで再生を行うと、すべてのメロディを再生できます。

＜ソート＞

●「ファイル取得元順」は、以下の順にソートされます。また、同じ取得元アイコンのメロディは、「ファイル取得元順」を選択する前の順番でソートされます。

①ダウンロードしたり、i アプリから取得したメロディ

②赤外線通信や i C通信、microSDカードなどで取得したメロディ

● **メロディを好きな順に再生する**
(メロディプログラム再生)

お好きな曲を10曲まで選んで登録しておき、複数の曲を連続して再生します。

① **フォルダ一覧画面 (P.322) ▶ 「プログラム」を反転 ▶ [機能] ▶ 「プログラム編集」 ▶ 登録する番号を選択 ▶ フォルダを選択 ▶ メロディを選択 ▶ 操作を繰り返して登録**

■登録したメロディを解除する場合

▶解除したいメロディを選択 ▶ フォルダ選択画面で「メロディ解除」

② **【完了】**

メロディのフォルダ一覧画面が表示されます。プログラムフォルダを選択するとプログラム再生がはじまり、登録したメロディが繰り返し再生されます。

お知らせ

- プログラムに登録されているメロディのタイトルおよびファイル名を変更、またはデータを削除すると、プログラム再生が解除されます。

きせかえツールを管理する

(きせかえツール)

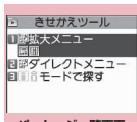
サイトからダウンロードしたきせかえツールパッケージの内容を確認します。

- お買い上げ時には「拡大メニュー」「ダイレクトメニュー」が登録されています。
- サイトからのダウンロードについて→P.198

1 MENU ▶「データBOX」▶「きせかえツール」

「パッケージ一覧の見かた」
→P.324

- i モードでパッケージを検索する場合
▶「i モードで探す」▶
「YES」



パッケージ一覧画面
機能メニュー→P.324

2 パッケージを選択

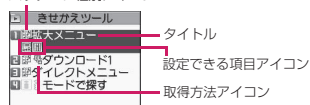
- パッケージを設定する場合
▶ [機能] ▶「一括設定」
きせかえツールの設定について→P.123
- 部分的に取得したきせかえツールを選択した場合
データの取得が中断されたなどの理由により、一部のデータしか取得できなかったきせかえツールパッケージを開こうとすると、残りのデータを取得するかどうかの確認メッセージが表示されます。残りのデータを追加でダウンロードする場合は、メッセージに従って取得操作を行ってください。
残りのデータの取得が完了すると、部分的に保存されていたデータは削除されます。なお、残りのデータが正しくないと、データの取得は完了できませんが、この場合でも取得操作を行うと、部分的に保存されていた不正なデータは削除されます。

お知らせ

- 着信音など、音に関する項目を確認する再生中の音量は、「着信音量」で設定した音量になります。
ただし、i モーションは「消去」または「ステップ」に設定されていても「レベル2」の音量で鳴ります。

パッケージ一覧の見かた

パッケージ種別アイコン



■パッケージ種別アイコン

アイコン	説明
	すべてのデータが取得されているパッケージ
	一部のデータしか取得できなかったパッケージ
	FOMAカードセキュリティ機能に該当しているパッケージ

■取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	お買い上げ時に登録されているデータ
	ダウンロードして取得したデータ

■設定できる項目アイコン

アイコン	説明
	待受画面、ウェイクアップ表示
	電話発信画面など(待受画面、ウェイクアップ表示以外の画面)
	着信音や時刻アラーム音
	メニュー*
	時計表示
	カラーテーマ
	電池アイコンなどのアイコン
	ミュージックプレーヤー再生画面の背景
	イルミネーション

※：フォントが大きいメニューがパッケージに含まれている場合は、「」が一緒に表示されます。

機能 パッケージ一覧画面 (P.324)

一括設定→P.123

タイトル編集

きせかえツール情報……パッケージのファイル名、保存日時などを表示します。

タイトル初期化……変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

画面/音設定リセット

すべての画面/音……一括設定できる項目(P.123)をお買い上げ時の状態に戻します。

メニュー画面のみ……メニューをお買い上げ時の状態に戻します。

保存容量確認

ソート……指定した条件に従ってパッケージを並び替えます。

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

ボタンイルミネーションを確認する (ボタンイルミネーション)

お買い上げ時に登録されているボタンイルミネーションデータや、サイトからダウンロードしたボタンイルミネーションデータの点滅パターンを確認します。

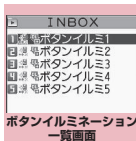
- サイトからのダウンロードについて → P.198
- 「ボタンイルミネーションの点滅のしかたを設定する」 → P.115

1 MENU ▶ 「データBOX」 ▶ 「ボタンイルミネーション」

ボタンイルミネーションフォルダの内容について → P.306

2 フォルダを選択

「ボタンイルミネーション一覧の見かた」 → P.325



3 ボタンイルミネーションデータを選択

■ 停止する場合

▶ ● [停止]

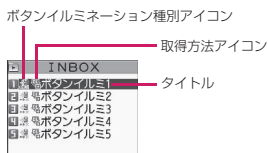
■ 再生中のデータをボタンイルミネーションに設定する場合

▶ ☑ [設定]

「ボタンイルミネーションの点滅のしかたを設定する」 → P.115

設定先には「★」が付きます。

ボタンイルミネーション一覧の見かた



■ ボタンイルミネーション種別アイコン

アイコン	説明
	ボタンイルミネーションデータ (ファイル制限あり)

■ 取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	プリインストールされているボタンイルミネーションデータ
	サイトから取得したボタンイルミネーションデータ

■ タイトル名について

サイトから取得したボタンイルミネーションデータにはオリジナルのタイトルが付きます。タイトルはデータ一覧画面に表示されるボタンイルミネーションデータの名前です。

機能 ボタンイルミネーション一覧画面 (P.325)

● 機能メニューに表示される項目は、選択したフォルダによって異なります。

ボタンイルミネーション設定……「ボタンイルミネーションの点滅のしかたを設定する」 → P.115
設定先には「★」が付きます。

ボタンイルミネーション情報……ボタンイルミネーションデータのタイトル名、ファイルサイズ、保存日時などを表示します。

1件削除、選択削除、全削除……いずれかの削除方法を選択します。

microSDカード

N-08Aでは市販の2GバイトまでのmicroSDカード、16GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています※(2009年4月現在)。microSDカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。

※：SD-Jukeboxを利用して音楽データを保存する場合は、2GバイトまでのmicroSDカードをご利用ください。

- ・i モードから「みんなNらんど」への接続のしかた→P.183
- ・パソコンから
<http://www.n-keitai.com/>
なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

取り扱い上のご注意

※ フォーマットは必ずN-08Aで行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットしたmicroSDカードは、使用できないことがあります。→P.335

- microSDカードは、FOMA端末の電源を切った状態で取り付けや取り外しを行ってください。
- microSDカードにラベルやシールを貼らないでください。
- microSDカードに保存されたデータは、バックアップを取るなどして別に保管して下さるようお願いいたします。万が一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- microSDカードのフォーマットを行うと、microSDカードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。

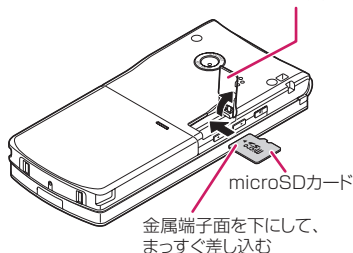
microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

FOMA端末の電源を切った状態で取り付け／取り外しを行ってください。

- 1 microSDカードスロットのキャップを開ける
- 2 microSDカードスロットにmicroSDカードを差し込み、ロックされるまで押し込む

microSDカードの金属端子面を下にしてゆくりとまっすぐに差し込んでください。完全に奥まで押し込むとロックされます。

microSDカードスロットのキャップ




■ 取り外す場合

microSDカードを押し込んで手を放すと、microSDカードが少し出てきます。

※ このとき、microSDカードが飛び出すこともありますのでご注意ください。

microSDカードの溝の部分を持ち、まっすぐにゆくりと抜きます。

- 3 microSDカードスロットのキャップを閉じる

microSDカードを取り付け後、電源を入れると、「」が表示されます。

おしらせ

- FOMA端末の電源を入れた状態で取り付けたり取り外したりしないでください。microSDカードに損傷を与えたり、データが壊れることがあります。
- microSDカードを取り付けたり取り外したりするときは、microSDカードが飛び出すことがありますので注意してください。
- microSDカードを取り外した後は、必ず付属の保護ケースに入れて保管してください。ほかの保護ケースで保管すると、microSDカードが使用できなくなる場合があります。

おしらせ

- microSDカードの向きを確認してまっすぐに差し入れてください（斜めに差し込むとカードが破損する恐れがあります）。
- microSDカードを取り付けた後、最初に読み込みや書き込みをする場合は時間がかかることがあります。

microSDカードのフォルダ構成

FOMA端末からmicroSDカードにデータをコピーすると、別表1（P.328）のようなフォルダが作成され、データが対応するフォルダに保存されます。また、配下のフォルダ名およびファイル名も別表1のように自動的に付与されます。

- パソコンなどからmicroSDカードにデータを書き込む場合も、別表1（P.328）のようなフォルダ構成、ファイル名にする必要があります。

おしらせ

- SD_PIMフォルダに複数のデータをコピーした場合は、タイトル名に年月日時分（yyyy/mm/dd hh:mm）が自動的に付与されます。
- パソコンなどからMMFILEフォルダに映像付きの動画を保存することはできますが、FOMA端末で再生できません。
- パソコンなどで編集したファイルをmicroSDカードに保存するとき、別表1（P.328）のフォルダ名、ファイル名とは異なる文字を使用すると、本FOMA端末では正しく表示、再生できない場合があります。
- microSDカードからSDVIDEO.DATファイル、MMFILE.DATファイルまたはDCIM.DATファイルが削除された場合、microSDカード内の保存先フォルダの設定は解除されたり、変更されることがあります。その際は「画像保存先選択」または「動画保存先選択」で設定し直してください。
- microSDカードのフォルダをパソコンなどで削除したり、移動したりしないでください。本FOMA端末でmicroSDカードが読み取なくなる場合があります。
- ほかの機器からmicroSDカードに保存したデータは、FOMA端末で表示、再生できない場合があります。また、FOMA端末からmicroSDカードに保存したデータは、ほかの機器で表示、再生できない場合があります。
- microSDリーダー／ライターおよびPCカードアダプタについては、本FOMA端末で対応しているmicroSDカードとの動作を各メーカーにご確認の上お買い求めください。

● microSDカードに保存できる件数について

microSDカードに保存できる件数は、ご使用になるmicroSDカードのメモリ容量によって変わります。1つのフォルダに保存できるファイルの最大件数および追加できるフォルダの最大件数は以下のとおりです。

フォルダ名	フォルダ最大件数	1つのフォルダに保存できるファイルの最大件数
DCIM	900件	9,999件
SD_VIDEO PRL PRG	4,095件 99件	4,095件 4件
SD_PIM	1件	65,400件
STILL	999件	9,999件
MMFILE	999件	9,999件
LCSCIENT	999件	999件
DECOIMG	999件	9,999件
OTHER	999件	999件
RINGER	999件	9,999件
TORUCA	999件	999件
DOCUMENT	999件	999件
DICT	1件	999件
MOVIE	999件	999件
DECO_A_T	999件	9,999件
IM_DATA	1件	999件

- microSDカード内のフォルダ・ファイルは約65,400件まで認識できます。
- フォルダを追加して、コピーする場所を変えたりすることによって、より多くのファイルを保存できます。ただし、ファイルの容量によっては最大件数まで保存できない場合があります。
- microSDカードの空きデータ容量が不足していると、データをコピーしたり移動することはできません。
- microSDカード内の容量がいっぱいの場合、静止画や画像、動画やiモーションのフォルダ追加やタイトル編集などはできません。
- 音楽データをFOMA端末からmicroSDカードにコピーすることはできません。
- コピー先／保存先のフォルダ内のファイルが最大件数になっているときは、自動的に新しいフォルダが作成され、そのフォルダに保存されます。また、機能によっては最新のフォルダに保存される場合もあります。ただし、カメラで撮影後、直接microSDカードに保存する場合は、自動的にフォルダ作成されません。

【別表1】microSDカードのフォルダ構成と格納ファイル

- 格納ファイルの説明の後に（ ）内で示したのは、ファイルの拡張子です。
- パソコンなどからフォルダ／ファイルを操作する場合は、表中に示した規則に従ってください。異なる文字を使用すると、FOMA端末で正しく扱われない場合があります。
 - ※ 規則中の英小文字イタリック体は、以下のような半角の英数字または全角の文字列になります。
 - aaa : 100～999の3桁の半角数字
 - bbbb : 0001～9999の4桁の半角数字
 - ccc : 001～FFFの3文字の半角英数字（16進数）
 - ddd : 001～999の3桁の半角数字
 - eeeee : 00001～65535の5桁の半角数字
 - fffff : 全角文字を含む64バイト以下の文字列（「¥」、「/」、「:」、「*」、「?」、「|」、「<」、「>」、「|」を除く）

フォルダ構成		格納ファイル		
DCIM		「マイピクチャ」の「ピクチャ」内の画像（JPG、GIF） フォルダ名 : aaaNECDT ファイル名 : NEC_bbbb		
MISC		DPOF印刷の設定ファイル		
SD_VIDEO		<ul style="list-style-type: none"> ● 「i モーション／ムービー」の「SDビデオ」内の動画／i モーション（3GP、SDV、MP4、ASF） フォルダ名 : PRLccc ファイル名 : MOLccc ● 「ワンセグ」の「ビデオ」の「microSD」内のビデオ フォルダ名 : PRGccc ファイル名 : PRGccc、MOVccc ※「MGR_INFO」はビデオの付加情報		
PRIVATE	DOCOMO	STILL	「マイピクチャ」の「イメージボックス」内の画像（JPG、GIF、SWF） フォルダ名 : SUDddd ファイル名 : STILbbbb	
		MMFILE	「i モーション／ムービー」の「マルチメディア」内の動画／i モーション（AAC形式の音楽データ含む）（3GP、SDV、MP4、ASF） フォルダ名 : MUDddd ファイル名 : MMFbbbb	
		LCSCLIENT	現在地通知先（LSC） フォルダ名 : LSCddd ファイル名 : LSCDCddd	
		DECOIMG	デコメ [®] 絵文字（JPG、GIF） フォルダ名 : DUDddd ファイル名 : DIMGbbbb	
		OTHER	「SDその他」内の画像やファイル（BMPなど） フォルダ名 : OUDddd ファイル名 : OTHERddd	
		RINGER	メロディ（MID、MLD） フォルダ名 : RUDddd ファイル名 : RINGbbbb	
		TORUCA	トルカ（TRC） フォルダ名 : TRCddd ファイル名 : TORUCddd	
		TABLE	各ファイルの付加情報	
		DOCUMENT	PDFデータ（PDF、\$DF（一部のみのデータ）、DDF（定義ファイル）） フォルダ名 : PUDddd ファイル名 : fffff	
		DICT	ユーザ辞書情報（SVD） ファイル名 : DICTddd	
		MOVIE	ムービー（WMA、WMV、ASF） フォルダ名 : MVUDddd ファイル名 : fffff	
		DECO_A_T	デコメアニメ [®] （VGT） フォルダ名 : DTUDddd ファイル名 : DEATbbbb	
		BACKUP	一括でバックアップしたデータ	
		NEC	SAVEDIR	保存先フォルダ設定情報（DAT）
			DOCUMENT	ドキュメント（DOC、DOCX、XLS、XLSX、PPT、PPTX、TXT） フォルダ名 : DOCddd ファイル名 : fffff
IM_DATA	文字入力学習データ（NIM） ファイル名 : NECIMddd			
TABLE	ドキュメントの付加情報			
SD_PIM		PIMデータ（電話帳：VCF、メール：VMG、テキストメモ：VNT、ブックマーク：VBM、スケジュール・To Doリスト：VCS） ファイル名 : PIMeeee		
SD_BIND		移動可能な画像、i モーション、着うたフル [®] 、電子書籍／電子コミックや、i アプリ関連データ フォルダ名 : SVCeeee		
SD_AUDIO		SD-Audioデータ		

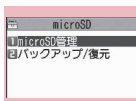
microSDカードのデータを表 示する

(microSD管理)

microSDカードに保存してあるデータを表示します。

<例：電話帳を表示する場合>

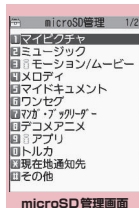
① MENU ▶ 「LifeKit」 ▶ 「microSD」



機能メニュー▶P.329

② 「microSD管理」▶「電話帳」▶ファ イルを選択▶データを選択

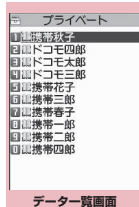
■ microSD管理の一覧／詳細画面



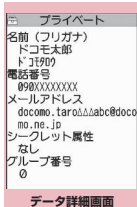
機能メニュー▶P.329



機能メニュー▶P.330



機能メニュー▶P.330



機能メニュー▶P.330

おしらせ

- PIMデータ（電話帳／スケジュール／受信BOX／送信BOX／保存BOX／テキストメモ／Bookmark／文字入力学習データ／ユーザ辞書）のファイル一覧画面やデータ一覧画面、データ詳細画面表示中は、ほかの機能を起動することはできません。
- デコメール®は、デコレーションが設定されていない状態で表示されます。
- 文字入力学習データの場合、データ一覧画面、データ詳細画面は表示されません。





機能 microSD画面 (P.329)

microSDフォーマット→P.335

microSDチェックディスク……microSDカードを
チェックし、microSDカードの不具合を修復します。

おしらせ

<microSDチェックディスク>

- microSDチェックディスク中にmicroSDカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDカードの故障の原因になります。
- microSDカードによっては修復できない場合があります。
- フォーマットされていないmicroSDカードや、未対応のmicroSDカードはmicroSDチェックディスクできません。
- microSDチェックディスク中は「」が点滅します。
- microSDチェックディスク中に [中止] や を押した場合は、microSDチェックディスクは中止され、「」が表示されます。
- microSDチェックディスクを中断した場合、修復中のデータが残る場合があります。このような場合、再度チェックディスクを行ってください。
- microSDカード内のデータ量によっては、microSDチェックディスクに時間がかかる場合があります。
- microSDチェックディスクを行うと、microSDカードに保存されているデータのタイトルはファイル名に変更されます。
タイトル、ファイル名について→P.309、322

機能 microSD管理画面 (P.329)

microSD情報表示→P.335

microSDへ全コピー※……項目データをmicroSD
カードに全コピーします。

- 「スケジュール」では「スケジュール、To Doリスト、全て」の項目を選択できます。

※：電話帳、スケジュール、受信BOX、送信BOX、保存BOX、テキストメモ、Bookmark、文字入力学習データ、ユーザ辞書でのみ利用できます。なお、文字入力学習データでは「microSDへ1件コピー」と表示されます。

機能 ファイル一覧画面 (P.329)

- microSD管理画面でPIMデータ（電話帳／スケジュール／受信BOX／送信BOX／保存BOX／テキストメモ／Bookmark／文字入力学習データ／ユーザ辞書）以外を選択した場合は、それぞれのコンテンツの機能メニューが表示されます。

タイトル編集

本体へ追加コピー、本体へ上書コピー※→P.331

microSDへ全コピー……項目データをmicroSDカードに全コピーします。

- 「スケジュール」では「スケジュール、To Doリスト、全て」の項目を選択できます。

microSD情報表示→P.335

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

- ※：文字入力学習データでは、「本体へ上書コピー」は「本体へ1件上書コピー」、「microSDへ全コピー」は「microSDへ1件コピー」と表示されます。また、「本体へ追加コピー」は利用できません。

機能 データ一覧画面 (P.329) / データ詳細画面 (P.329)

- microSD管理画面でPIMデータ（電話帳／スケジュール／受信BOX／送信BOX／保存BOX／テキストメモ／Bookmark／文字入力学習データ／ユーザ辞書）以外を選択した場合は、それぞれのコンテンツの機能メニューが表示されます。

本体へ1件追加コピー、本体へ全件追加コピー、本体へ全件上書コピー※……

- 「本体へ1件追加コピー」は、1件のデータを追加コピーする機能です。
- 「本体へ全件追加コピー」は、ファイル一覧画面の機能メニュー「本体へ追加コピー」の「1件コピー」と同機能です。
- 「本体へ全件上書コピー」は、ファイル一覧画面の機能メニュー「本体へ上書コピー」の「1件コピー」と同機能です。

「PIMデータをFOMA端末にコピーする」→P.331

microSD情報表示→P.335

- ※：「本体へ全件追加コピー」「本体へ全件上書コピー」は、データ一覧画面でのみ利用できます。

microSDカードとFOMA端末間でデータをコピーする

コピーできるデータについて

■PIMデータ

- 電話帳※1※2
- スケジュール※2、To Doリスト
- 受信※3／送信※3／保存メール
- テキストメモ
- ブックマーク※3
- 文字入力学習データ※4
かな漢字変換の学習履歴、ワード予測の学習履歴、T9入力方式の学習履歴

●ユーザ辞書

- ※1：「メモリ番号」は、追加コピーの場合空き番号に登録されることがあります。

コピーの種類によっては、「グループ番号」「グループ名」「プッシュトークグループ番号」「プッシュトークグループ名」はコピーされない場合があります。

「キャラ電」はコピーされません。

- ※2：コピーの種類や登録されているデータの件数などによっては、シークレット属性（シークレットデータかどうか示すもの）はコピーされない場合があります。

- ※3：コピーの種類によっては、フォルダの情報はコピーされない場合があります。

- ※4：「microSD管理画面」「ファイル一覧画面」の機能メニューからしかmicroSDカードにコピーできません。

■データBOX内のデータ

「+SD」のアイコンが表示されているデータがコピー可能なデータです。

- 静止画（マイピクチャ）
JPEG、GIF、SWF形式のデータ
- 動画（i モーション）
MP4形式のデータ
- メロディ
MFi／SMF形式のメロディ
- PDFデータ（マイドキュメント）

■その他のデータ

- トルカ
- 現在地通知先
現在地通知先名称、通知先ID、電話番号、自動通知設定
- デコメアニメ®テンプレート

おしらせ

- ワンセグで録画した静止画はコピーできません。
- microSDカードへのアクセス中はコピーできません。

FOMA端末のデータをmicroSDカードにコピーする

1 各データの一覧画面（電話帳一覧画面など）▶ [機能] ▶ 「microSDへコピー」▶ コピー方法を選択

- コピー方法を選択後、データによってはコピー先のフォルダを選択します。
- 受信メール、送信メール、ブックマークの「全コピー」では、フォルダ内のデータのみが全コピーされます。すべてのデータをコピーする場合は、フォルダ一覧画面の機能メニューから「microSDへ全コピー」を選択します。

■詳細画面の機能メニューについて

詳細画面の「microSDへコピー」は、一覧画面の「1件コピー」と同機能です。

■microSD管理画面の機能メニューについて

microSD管理画面の機能メニュー（P.329）の「microSDへ全コピー」は、電話帳、スケジュール、To Doリスト、保存メール、テキストメモ、ユーザ辞書の一覧画面の「全コピー」と同機能です。同じく受信メール、送信メール、ブックマークのフォルダ一覧画面の「microSDへ全コピー」とも同機能です。

おしらせ

- データをmicroSDカードへ全コピーした場合、シークレットで登録されているデータ（電話帳、スケジュール）もコピーされます。ただし、シークレットフォルダのデータはコピーされません。
 - お買い上げ時に登録されているデータはmicroSDカードへコピーできないものがあります。
 - 保存先フォルダのファイル件数がいっぱいになるときは、自動的に新しいフォルダが作成されその中に保存されます。
 - シークレットデータ（電話帳、スケジュール）を1件コピーした場合、シークレットは解除されて保存されます。
 - 電話帳データを1件コピーした場合、プッシュトーク電話帳データはコピーされません。
 - マイプロフィールの項目をすべてコピーしたい場合には「全データ表示」を行ってからコピーしてください。
 - 静止画や動画をmicroSDカードへコピー中に着信やメール受信、アラーム通知などがあった場合は、microSDカードへのコピーは中断されます。
- #### <スケジュールのコピー>
- i スケジュールのデータを1件コピーした場合、通常のスケジュールのデータとしてコピーされます。
 - スケジュールを全件コピーした場合、i スケジュールのデータはコピーされません。

おしらせ

<メールのコピー>

- i アプリの起動指定が貼り付けられているメールをコピーした場合、そのメール内の i アプリ起動に関する情報は削除されます。
- メールをコピーしたとき、メールに添付されているファイルは種類によっては削除される場合があります。

<画像のコピー>

- コピー後のファイル名は以下のようになります。
 - ファイル名: NEC_mmmmm (mmmm = 0001 ~ 9999)
- 以下の場合はmicroSDカードへコピーできません。
 - JPEG形式、GIF形式、SWF形式の画像以外の場合
 - コピーするとファイル容量が4Mバイトを超えるとき
- microSDカードへコピーすると、ファイル容量が大きくなる場合があります。

<動画のコピー>

- コピー後のファイル名は以下のようになります。
 - ファイル名: MOLxxx (xxx = 001 ~ FFF : 16進数)

microSDカードのデータをFOMA端末にコピーする

● PIMデータをFOMA端末にコピーする

microSDカードに保存している電話帳、スケジュール、メール、ブックマークなどを、FOMA端末に追加コピー/上書きコピーします。

- 「本体へ上書きコピー」を行うと、コピー前にあったFOMA端末内の登録データは消去され、選択したmicroSDカード内のデータに入れ替わりますのでご注意ください。
上書きコピーを行う前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

1 ファイル一覧画面（P.329）▶ [機能] ▶ 「本体へ追加コピー」または「本体へ上書きコピー」▶ コピー方法を選択

- 文字入力学習データの場合、「本体へ1件上書きコピー」のみ可能です。また、「1件コピー、選択コピー、全コピー」の選択はできません。

■データ一覧画面/データ詳細画面の機能メニューについて

- データ一覧画面（P.329）の「本体へ全件追加コピー」「本体へ全件上書きコピー」は、ファイル一覧画面の「本体へ追加コピー」/「本体へ上書きコピー」の「1件コピー」と同機能です。
- データ一覧画面/データ詳細画面（P.329）の「本体へ1件追加コピー」は、選択した1件のデータを追加コピーします。

おしらせ

<電話帳のコピー>

- 「指定発信制限」を設定中は、電話帳のデータをコピーすることはできません。
- ファイル一覧画面やデータ一覧画面/データ詳細画面から追加コピー（本体へ追加コピー/本体へ全件追加コピー）や上書きコピー（本体へ上書きコピー/本体へ全件上書きコピー）を選択した場合、ブシユートク電話帳のデータもコピーされます。
- 電話帳の追加コピーで、microSDカードに登録されているグループ名がFOMA端末に登録されているグループ名と異なるときは、電話帳の「グループなし」に登録されます。

<メールのコピー>

- 送信BOXまたは受信BOXがいっぱいになるとき、メールをデータ一覧画面/データ詳細画面から「本体へ1件追加コピー」を行うと、保護されていない最も古いメールまたは最も古い既読メールに上書きされます。

<スケジュールのコピー>

- スケジュールを上書きコピーする場合、To Doリストのデータも対象となります（どちらか一方のデータのみ登録されている場合は、登録されているデータのみ上書きされます）。

<ブックマークのコピー>

- ブックマークを上書きコピーする場合、フルブラウザのブックマークも対象となります（どちらか一方のデータのみ登録されている場合は、登録されているデータのみ上書きされます）。

●その他のデータをFOMA端末にコピーする

microSDカードに保存されている画像などのデータをFOMA端末のフォルダにコピーします。

- ワンセグで録画したビデオはコピーできません。

① 各データの一覧画面（画像一覧画面など）▶ 【機能】▶「本体へコピー」▶ コピー方法を選択

おしらせ

<画像のコピー>

- 以下の画像はコピーできません。
 - 500Kバイトを超えるSWF形式のFlash画像
 - 4Mバイトを超える画像
 - 横または縦の最大が4,096ドットを超えるか、総ドット数が3,264×2,448ドットを超える画像
 - 横または縦の最大が854ドットを超えるか、総ドット数が854×480ドットを超えるプログレッシブJPEG形式、GIF形式の画像

<動画のコピー>

- 以下の場合にはコピーできません。
 - MP4形式以外の動画のとき
 - 再生できないMP4形式の動画のとき
 - 10Mバイトを超える動画のとき
 - ムービー
- ※上記の条件以外でも動画によってはコピーできない場合があります。

<PDFデータのコピー>

- 2Mバイトを超えるPDFデータはコピーできません。

microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする

- コピー先のフォルダは、あらかじめ作成しておく必要があります。→P.338

① 各データの一覧画面（画像一覧画面など）▶ 【機能】▶「コピー」▶ コピー方法を選択

- コピー方法を選択後、コピー先のフォルダを選択し、データを別のフォルダにコピーします。

おしらせ

- コピーが終了するまではmicroSDカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDカードの故障の原因になります。

著作権のあるデータを microSD カードと FOMA 端末間で移動する (コンテンツ移行対応)


著作権のある移動可能な画像や i モーション、着うたフル®、電子書籍／電子コミックを移動します。

FOMA 端末から microSD カードに移動する

- 移動した画像、i モーション、着うたフル®、電子書籍／電子コミックは、それぞれの移行可能コンテンツフォルダ (P.304) に保存されます。

① 楽曲一覧画面 (P.257)、画像一覧画面 (P.306)、動画一覧画面 (P.314)、マンガ・ブックリーダー一覧画面 (P.350) ▶ [機能] ▶ 「microSD へ移動」▶ 以下の項目から選択

1 件移動……▶ 移動先のフォルダを選択 ▶ 「このフォルダを選択」

選択移動……▶ 移動先のフォルダを選択 ▶ 「このフォルダを選択」▶  で (チェックボックス) を選択 ▶  [完了] ▶ 「YES」

全移動……▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 移動先のフォルダを選択 ▶ 「このフォルダを選択」▶ 「YES」

microSD カードから FOMA 端末に移動する

- 移動した画像、i モーション、着うたフル®、電子書籍／電子コミックは、それぞれの INBOX フォルダに保存されます。
- ワンセグで録画したビデオは移動できません。

① フォルダー一覧画面 (P.257、306、314、350) ▶ 「移行可能コンテンツ」▶ フォルダを選択 ▶ 「ファイルを表示」

「楽曲一覧画面」、「画像一覧画面」、「動画一覧画面」、「マンガ・ブックリーダー一覧画面」が表示されます。

② [機能] ▶ 「本体へ移動」▶ 移動方法を選択

おしらせ

- 移動処理中は microSD カードを取り外さないでください。FOMA 端末、microSD カードの故障の原因となります。
- 着うたフル® や画像、i モーション、電子書籍／電子コミックの移動可否は「ミュージック情報」(P.258)、「イメージ情報」(P.309)、「i モーション情報」(P.315)、「情報表示」(P.351) やアイコン (P.257、307、351) などで確認できます。

FOMA 端末のデータを一括してバックアップする

FOMA 端末内のデータを microSD カードに一括でバックアップします。また、バックアップしたデータを一括で復元することもできません。機種変更などの FOMA 端末お取り替え時にも、簡単にデータを移行できます。

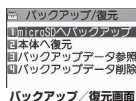
- バックアップ／復元の対象は、電話帳、スケジュール (To Do リスト含む)、テキストメモ、メール、ブックマークと、以下の設定項目です。なお、データの種類を選択してバックアップ／復元することはできません。

分類	設定項目
メール設定	自動振分け設定
	文字サイズ設定
	署名、署名の自動貼付設定
	メール選択受信設定
	受信時動作設定
	メッセージ自動表示設定
	添付ファイル優先受信設定
	添付ファイル自動再生設定
各種設定	エリアメールの受信設定、プザー鳴動時間、マナー／公共モード時設定
	i モード問い合わせ設定
	登録外着信拒否
	指定着信許可・拒否
ユーザデータ	非通知着信設定
	伝言メモの設定、呼出時間
	リダイヤル、発信／着信履歴
文字入力	送信／受信アドレス一覧
	ユーザ辞書
LifeKit	学習履歴
	アラーム

データのバックアップを行う (microSDへバックアップ)

- すでにmicroSDカード内にバックアップされたデータが存在する場合は、そのデータは上書きされますのでご注意ください。

① microSD画面 (P.329) ▶ 「バックアップ／復元」



② 「microSDへバックアップ」

③ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

バックアップを開始します。

- バックアップを中止する場合 ▶ 「Cancel」

おしらせ

- バックアップの対象となるデータが設定項目の場合にはバックアップはできません。
- バックアップの途中で受信したメールは、バックアップされない場合があります。
- microSDカードの空きデータ容量が不足している場合はバックアップはできません。不要なデータを削除するか、空きデータ容量が十分あるmicroSDカードを取り付けてください。
- バックアップを途中で中止した場合は、復元できません。再度バックアップを行ってください。

データをFOMA端末に復元する (本体へ復元)

- 復元前のFOMA端末内の登録データは消去され、microSDカード内のバックアップデータに入れ替わりますのでご注意ください。
復元を行う前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

① microSD画面 (P.329) ▶ 「バックアップ／復元」 ▶ 「本体へ復元」

② 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

復元を開始します。

- 復元を中止する場合 ▶ 「Cancel」

③ [完了]

おしらせ

- microSDカード内のバックアップデータに、存在しないデータの種類がある場合は、FOMA端末内のその種類のデータは消去されます（たとえば、バックアップデータに電話帳データが存在しない場合、復元するとFOMA端末内の電話帳データは消去されます）*。ただし、設定項目のバックアップデータが存在しない場合は、復元前の設定が保持されます。

*：本FOMA端末以外でバックアップを行ったデータを復元した場合は、復元前の状態が保持されることがあります。

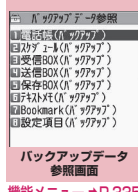
- 復元が完了すると復元結果画面が表示され、復元された項目を確認できます。なお、設定項目については、復元に成功した項目のみ表示されます。
- 復元の対象となるバックアップデータがmicroSDカードに存在しない場合は復元できません。
- FOMA端末の空きデータ容量が不足している場合は、一部のデータが復元されないことがあります。
- 復元を途中で中止した場合は、バックアップしたデータが完全に復元されません。再度復元を行ってください。
- 本FOMA端末以外で復元した場合、すべての設定項目を復元できない場合があります。
- 発信履歴は、同じ電話番号に繰り返し発信した履歴のうち最新の1件のみが復元されるため、バックアップ前と件数が異なる場合があります。

バックアップデータを表示する (バックアップデータ参照)

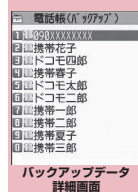
microSDカード内にバックアップされたデータを表示します。

① microSD画面 (P.329) ▶ 「バックアップ／復元」 ▶ 「バックアップデータ参照」 ▶ 項目を選択

■ バックアップデータの参照画面／詳細画面



機能メニュー▶P.335



機能メニュー▶P.335

おしらせ

- 設定項目の詳細情報は表示できません。

バックアップデータ参照画面 (P.334) / バックアップデータ 詳細画面 (P.334)

機能

保存日時表示※……バックアップした日時を表示します。

microSD 情報表示→P.335

※：バックアップデータ参照画面でのみ利用できます。

バックアップデータを削除する (バックアップデータ削除)

microSDカード内にバックアップされたデータを削除します。

① **microSD画面 (P.329) ▶ 「バックアップ / 復元」 ▶ 「バックアップデータ削除」**

② **端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」**
削除を開始します。


microSDカードの管理について

microSDカードをフォーマットしてFOMA端末で使えるようにしたり、データの使用状況を確認することができます。

microSDカードをフォーマットする

※ フォーマットは必ずN-08Aで行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットしたmicroSDカードは、使用できないことがあります。

● microSDカードのフォーマットを行うと、microSDカードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。

① **microSD画面 (P.329) ▶  [機能] ▶ 「microSDフォーマット」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」**

おしらせ

- フォーマット中にmicroSDカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDカードの故障の原因になります。
- フォーマットを中止したmicroSDカードに対し保存されるデータの保証はいたしかねます。

microSDカードの使用状況を確認する

microSDカードの空きデータ容量および保存データ容量を表示します。

- 表示されるメモリ容量は、ご使用のmicroSDカードに記載されている容量より少なくなります。
- microSDカードに保存できる件数について→P.327

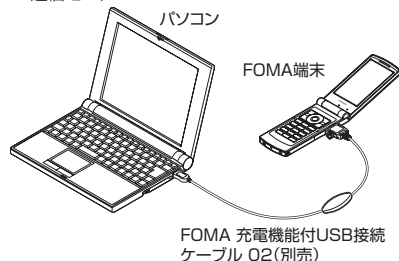
① **microSD管理画面 (P.329) ▶  [機能] ▶ 「microSD情報表示」**

USBモードを設定する (USBモード設定)

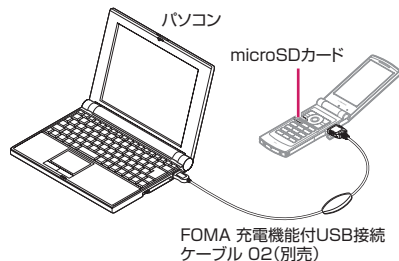
パソコンなどとFOMA端末を接続してさまざまな機能を利用するためにUSBモードを設定します。

- USBモードには、「通信モード」「microSDモード」「MTPモード」があります。

<通信モード>




<microSDモード / MTPモード>





データ管理

1 MENU ▶ 「設定 / NWサービス」 ▶ 「外部接続」 ▶ 「USBモード設定」 ▶ 以下の項目から選択



通信モード……外部接続端子をバケット通信、64Kデータ通信、ケーブル接続によるデータ転送用に使います。

- 「」: FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02が接続され、パソコンとの間でデータ通信やデータ転送を行う準備ができています

microSDモード……外部接続端子をmicroSDカードのリーダー/ライターとして使います。

- 「」: FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を接続していない場合
- 「」: FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02が接続されている場合 (FOMA端末とmicroSDカード間のコピー、メモリ内のデータ表示、フォーマットなどはできません)

MTPモード……外部接続端子をWMAデータ転送用に使います。

- 「」: FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を接続していない場合
- 「」: FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02が接続されている場合

お知らせ

- 電池パックを取り外すと、通信モードになります。


microSDリーダー/ライターとして使う

microSDカードをFOMA端末に挿入した状態でパソコンに接続し、microSDカード内のデータを読み込み/書き込みできます。

- FOMA端末をmicroSDリーダー/ライターとして利用するためには、以下の機器が必要です。

項目	説明
接続ケーブル	FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02 (別売)
パソコン	FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02が使用できるUSBポート (Universal Serial Bus Specification Rev.1.1/2.0準拠) が使用可能なパソコン ※本FOMA端末は、「USB2.0 High-Speed」には対応しておりません。
対応OS	Windows 2000、Windows XP、Windows Vista (各日本語版)

1 MENU ▶ 「設定 / NWサービス」 ▶ 「外部接続」 ▶ 「USBモード設定」 ▶ 「microSDモード」

「microSDモード」に設定すると、「」が表示されます。

2 FOMA端末とパソコンを、FOMA充電機能付USB接続ケーブル 02で接続する

「」が表示されます。

パソコンのマイコンピュータに、microSDカードがストレージメモリ (データを保存する外部記憶領域) として表示されます。

パソコンからFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を取り外すときは、各OSの安全に取り外す方法を用いてください。

お知らせ

- 通信モード動作中は「USBモード設定」の変更はできません。

■お願い

- FOMA端末とパソコンの接続が正しくできていないか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- FOMA端末の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。FOMA端末の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンからFOMA端末へデータをコピー中の通信ランプが点滅している状態では、FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を抜かないでください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。

microSDカードに保存されている画像の印刷方法を設定する (DPOF設定)

microSDカードに保存されている画像をDPOF (Digital Print Order Format) 設定します。

- DPOF (ディーポフ) とは、デジタルカメラで撮影した静止画を印刷するときの指定方式です。
- FOMA端末で撮影した静止画をmicroSDカードに保存し、印刷したい静止画とその枚数などを指定しておく、DPOFに対応したプリンタやプリントサービスのお店で、指定した情報に沿って印刷できます。

1 フォルダー一覧画面 (P.306) ▶ 「microSD」▶「ピクチャ」▶フォルダを選択

- 1件の画像にDPOF設定をする場合
▶設定する画像に囲み枠を移動▶**/ch** [機能] ▶**[DPOF設定]** ▶「1件DPOF設定」
- 複数の画像にDPOF設定をする場合
▶**/ch** [機能] ▶**[DPOF設定]** ▶**[選択DPOF設定]** ▶複数の画像を選択▶**[完了]**

2 「プリント指定」▶以下の項目を設定

プリント枚数……印刷枚数 (01～99) を入力します。

日付……日付印刷の「あり、なし」を選択します。

- 選択している画像に設定されているプリント指定を解除する場合
▶「プリント指定解除」
- 保存されている画像すべてのプリント指定を解除する場合
▶「プリント指定全解除」

3 **[完了]**

おしらせ

- DPOF設定できる画像は999件までです。ただし、プリンタによっては設定した件数まで印刷できないことがあります。
- 以下の画像にはDPOF設定はできません。
 - 横または縦の最大が4,096ドットを超える画像
 - 総ドット数が3,264×2,448ドットを超える画像
 - ファイルサイズが4Mバイトを超える画像
 - 横または縦の最大が854ドットを超えるプログレッシブJPEG形式の画像
 - 総ドット数が854×480ドットを超えるプログレッシブJPEG形式の画像
- microSDカードの空きデータ容量が少ないときは、DPOF設定できない場合があります。
- 設定されている印刷枚数は「イメージ情報」で確認できます。

フォルダとデータを操作する

データBOXの各フォルダー一覧画面やmicroSDフォルダー一覧画面にフォルダを追加して、それぞれのデータを整理することができます。

■ 移行可能コンテンツフォルダについて

- ミュージックの場合、以下の「**[機能]**」各データのフォルダー一覧画面の「フォルダ追加」「フォルダ名編集」「フォルダ削除」「保存容量確認」の機能メニューを利用できます。
- マイピクチャ、i モーション/ムービー、マンガ・ブックリーダーの場合、以下の「**[機能]**」microSDフォルダー一覧画面と同様の機能メニューを利用できます。
- 移行可能コンテンツフォルダのフォルダ最大件数は65,400件、1つのフォルダに保存できるファイルの最大件数は65,400件です。ただし、マイピクチャの場合は、フォルダ最大件数が900件、1つのフォルダに保存できるファイルの最大件数が9,999件となります。

フォルダを作成/編集/削除する

[機能] 各データのフォルダー一覧画面

フォルダ追加……フォルダ名を入力してフォルダを追加します。

フォルダ名編集……追加したフォルダのフォルダ名を編集します。

赤外線全送信*1 → P.342

デスクトップ貼付*2 → P.118

フォルダ削除……データが保存されているフォルダも削除できます。

- ミュージックでは端末暗証番号入力後に、削除方法を「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

全削除*3*4……シークレットフォルダ以外のデータをすべて削除します。

プログラム編集*5……「メモリを好きな順に再生する」→ P.323

プログラム解除*5、**保存容量確認**

*1: マイピクチャ、i モーション/ムービー、メモリ、マイドキュメントでのみ利用できます。

*2: ミュージックでのみ利用できます。

*3: データの種類によって機能名は「画像全削除」、「動画全削除」、「メモリ全削除」、「ドキュメント全削除」、「マチャキャラ全削除」、「ブック全削除」と表示されます。

*4: ミュージック、ミュージックの移行可能コンテンツフォルダ、Music&Videoチャンネル、ワンセグのイメージでは利用できません。

※5：メロディのプログラムフォルダ反転時のみ利用できます。

おしらせ

<フォルダ削除／画像全削除／動画全削除／メロディ全削除>

- 画面や自作アニメなどに設定されている画像や動画を「フォルダ削除」または「画像全削除」「動画全削除」で削除しようとしたときや、着信音、アラーム、プログラムやランダムメロディなどに設定されているメロディを「フォルダ削除」または「メロディ全削除」で削除すると、設定されていた画面などは以下ようになります。
 - 設定されていた画面、着信音、アラームはお買い上げ時の設定に戻ります。
 - 自作アニメ、プログラム、ランダムメロディは解除されます。

機能 microSD フォルダー一覧画面

フォルダタイトル編集※

フォルダ作成※……タイトルを入力してフォルダを作成します。

フォルダ削除、保存容量確認

※：「イメージボックス」や「デコメ絵文字」では利用できません。

おしらせ

- i アプリがmicroSDカードにデータ保存を行っている場合、microSDカード内のデータにアクセスしようとすると、操作できないことを通知するメッセージが表示されます。

<フォルダ作成>

- 「イメージボックス」「デコメ絵文字」内のフォルダは、FOMA端末では作成できません。パソコンなどで作成可能です。

メモリ不足や保存件数オーバーになったときは

撮影した静止画や動画、ダウンロードした各種データなどを保存しようとしたときに、不要なデータを削除して保存するかどうかの確認メッセージが表示されます。保存するときには不要なデータを削除します。


① 確認メッセージで、「YES」

- 保存しない場合
▶ 「NO」

② フォルダを選択 ▶ 削除するデータを選択

データの種類によっては、データの保存領域を共有しているため、フォルダを選択する前にどのデータを削除するかを選択します。

③ [完了] ▶ 「YES」

データを登録するためのメモリ容量が確保できるまで  [完了] は表示されません。

FOMAカードで電話帳やSMSを管理する (FOMAカード (UIM) 操作)


FOMA端末 (本体) とFOMAカードの間で、電話帳やSMSのデータをやりとりします。また、FOMA端末 (本体) やFOMAカードに登録されている電話帳やSMSのデータを削除することもできます。

- データのコピー中、削除中は、音声電話やテレビ電話、プッシュトークの発着信、メールの送受信はできません。また、ほかの機能を起動することもできません。
- FOMAカードの電話帳に登録できない項目はコピーできません。
コピーできる項目や登録件数について→P.88

メインメニューから電話帳やSMSをコピーまたは削除する

<例：電話帳やSMSをコピーする場合>

① ▶ 「LifeKit」▶ 「FOMAカード (UIM) 操作」▶ 端末暗証番号を入力

端末暗証番号を入力すると、着信などの通信動作ができなくなり「外」が表示されます。端末暗証番号入力前に着信などの通信動作があった場合は、FOMAカード (UIM) 操作を終了します。

② 「コピー」

- 削除する場合
▶ 「削除」

③ 「本体→FOMAカード (UIM)」または「FOMAカード (UIM) →本体」



- 削除する場合
▶ 「本体」または「FOMAカード (UIM)」

④ 以下の項目から選択



電話帳……電話帳を検索し、一覧画面を表示します。電話帳の検索のしかた→P.92

SMS……「受信BOX」または「送信BOX」からSMSのデータを選択します。

⑤ で (チェックボックス) を選択 ▶ [完了] ▶ 「YES」

-  [機能] から「全選択／解除」ができます。
- 電話帳やSMSの内容を確認する場合
▶  [機能] ▶ 「詳細表示」

電話帳詳細画面から電話帳をコピーする

- ① 電話帳詳細画面 (P.91) ▶  [機能] ▶ 「FOMAカード(UIM)コピー」または「本体へコピー」▶ 「YES」
電話帳の保存先(本体またはFOMAカード)によって、 [機能] を押したときに表示されるメニューは異なります。

メール画面からSMSを移動またはコピーする

- メール画面でのFOMAカード操作は、受信メール一覧画面・詳細画面、送信メール一覧画面・詳細画面の各画面の機能メニューで行えます。

<例> 本体の受信SMSをFOMAカードに移動またはコピーする場合>

① 受信メール一覧画面 (P.165) ▶ SMSを反転

② [機能] ▶ 「FOMAカード操作」▶ 「FOMAカードへ移動」または「FOMAカードへコピー」▶ 「YES」

■ FOMAカード内の受信SMSを移動またはコピーする場合

▶ 「FOMAカードから移動」または「FOMAカードからコピー」
「受信BOX」フォルダへ移動またはコピーされます。

おしらせ

<電話帳>

- FOMA端末(本体)からFOMAカードへ電話帳をコピーすると名前とフリガナに含まれる「カタカナ」は全角に変換されます。名前は全角10文字、半角21文字までがコピーされ、フリガナは全角12文字、半角25文字までコピーされますが、残りの文字はコピーされません。
- FOMA端末(本体)とFOMAカードでは、1つの電話帳に登録できる電話番号/メールアドレスの件数が異なるため、FOMA端末(本体)に登録された2番目以降の電話番号/メールアドレスはFOMAカードへコピーできません。
- FOMA端末(本体)とFOMAカードでは、利用できる文字の種類が異なるため、一部の文字がスペースや違う文字に変換される場合があります。
- シークレットデータとして登録された電話帳は、「シークレットモード」または「シークレット専用モード」にしても、本機能でコピーはできません。
- FOMA端末(本体)とFOMAカードに同じグループ名が設定されている場合は、電話帳のグループ設定は保持されます。同じグループ名がない場合は、「グループなし」に登録されます。

おしらせ

<SMS>

- 送信したSMSをコピーした場合は、SMS送達通知もコピーされます。SMS送達通知のみのコピーはできません。
- FOMAカードへ移動またはコピーしたSMSは保護できません。保護されているSMSをFOMAカードへ移動またはコピーした場合、FOMAカード内のSMSは保護が解除されます。また、返信や転送のマークは既読のマークになります。
- 2in1のBナンバー宛てのSMSを移動またはコピーした場合は、Aナンバー宛てのSMSとして保存されます。

赤外線通信 / iC通信を利用する

赤外線通信機能 / iC通信機能を搭載したほかの機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送します。

- FOMA端末の赤外線通信 / iC通信によるデータ転送機能はIrMC™1.1規格に準拠しています。ただし、相手機器やアプリケーションの種類によっては、IrMC™1.1規格に準拠していても転送できないデータがあります。
- データの転送方法には、1件ずつ転送する方法と全件をまとめて転送する方法があります。
- 転送できるデータは別表2(P.340)のとおりです。

データ転送するときのご注意

- ダイヤルロック設定中、セルフモード設定中、おまかせロック設定中、キー操作ロック中は、データ転送できません。また、iCカードロック設定中はiC通信を行えません。
- 指定発信制限設定中は、電話帳データを受信できません。ただし、電話帳データの送信の際には、「指定発信制限」を設定した電話帳データ、マイプロフィールの個人データを送信できます。
- 相手側の機器の状態によっては、データ転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやブックマークのフォルダ分けの設定などが反映されなかったり、デコメール®の内容などが正常に登録できない場合があります。
- データ転送中は圏外となり、音声電話やテレビ電話、プッシュトーク、iモード、iモードメール、パケット通信、64Kデータ通信などはできません。また、データ転送終了後、しばらく圏外の状態が続くことがあります。
- 転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。

- 通信状況を表すバー表示は送信した件数を目安としてお知らせします。転送するデータのサイズによっては、データが正しく転送されていてもバー表示の進み具合が遅くなることが、通信の相手側と異なって見えることがあります。

送受信されるデータについて

- FOMA端末で受信したデータは、別表2 (P.340) のように保存されます。
- メールや電話帳などに入力されている絵文字や一部の記号は、正しく受信できない場合があります。
- 次のデータは、送受信できません。
 - ・FOMAカードの電話帳、SMS
 - ・フレーム、スタンプのデータ (受信のみ可能)
 - ・FOMAカードセキュリティ機能が設定されたメロディ、静止画、動画、i モーション、PDFデータ
 - ・シークレットフォルダのデータ
- 次のデータは、受信できません。
 - ・JPEG、GIF、SWF形式以外の静止画や画像
 - ・MP4、3GP形式以外の動画
 - ・本FOMA端末で扱うことのできないサイズや容量の静止画、動画、i モーション、メロディ、PDFデータ

- 全件受信をすると、受信したデータによりFOMA端末のデータは上書きされ、登録されていたデータは保護メール、電話帳やスケジュールのシークレットデータも含めてすべて削除されます。ただし、フレームやシークレットフォルダ内のシークレットデータは消去されません。全データの受信を行う前に、大切なデータが登録されていないことを確かめください。

- データをまとめて転送すると、受信側ではデータの並び順が変わる場合があります。
- 静止画、動画、i モーション、PDFデータのタイトルは全角9文字、半角18文字、メロディのタイトルは全角25文字、半角50文字まで送受信できます。タイトルが最大文字数を超えた場合、超えた分の文字が削除されます。
- 電話帳のデータを転送するときは、次のことに注意してください。
 - ・電話帳のシークレットコードは転送できません。
 - ・シークレットデータとして登録された電話帳を1件送信すると、シークレットが解除されて転送されます。
 - ・受信した電話帳に登録されていた静止画は「マイピクチャ」のINBOXフォルダに登録されます。ただし「マイピクチャ」の保存可能容量を超えた場合は、静止画は保存されず電話帳のみ登録されます。

【別表2】 転送できるデータと受信データの保存場所

データ	1件受信	全件受信
静止画 (画像)、メロディ デコメ®絵文字	INBOX フォルダの1番目に登録 カテゴリ別に登録 (カテゴリの指定がない場合は「お気に入り」に登録)	送信元の静止画 (画像)、メロディに置き換え (静止画 (画像) 全送信時にデコメ®絵文字も送信され、デコメ®絵文字も置き換え)
動画 (i モーション)、 PDFデータ	INBOX フォルダに日付順に登録	送信先の動画 (i モーション)、PDFデータに置き換え
トルカ、トルカ (詳細)	トルカフォルダの1番目に登録	送信元のトルカに置き換え
電話帳、マイプロフィール	電話帳の「010」～「999」の空きメモリ番号の中で最小の番号に登録 (すべて登録されているときは、「000」～「009」の空きメモリ番号の中で最小の番号に登録)	送信元の電話帳に置き換え (マイプロフィールのデータも送信され、マイプロフィールのデータ (電話番号を除く) も置き換え)
スケジュール	スケジュールの開始日時に従って登録	送信元のスケジュールに置き換え
To Doリスト	To Doリストの1番目に登録	送信元のTo Doリストに置き換え
受信メール、送信メール	受信BOX / 送信BOX フォルダにメールの日付順に登録	送信元の受信BOX、送信BOXに置き換え
保存メール	保存BOXにメールの日付順に登録	送信元の保存BOXに置き換え
テキストメモ	<未登録>の1番目に登録	送信元のテキストメモに置き換え
定型文	<未登録>の1番目に登録	送信元の定型文に置き換え
ユーザ辞書	ユーザ辞書の1番目に登録	送信元のユーザ辞書に置き換え
ブックマーク (i モード ブラウザ、フルブラウザ)	Bookmark フォルダの1番目に登録	送信元のBookmarkに置き換え
現在地通知先	現在地通知先リストの最後尾に登録	現在地通知先リストの最も小さい番号から順番に登録
デコメアニメ®	デコメアニメの1番目に登録	送信元のデコメアニメ®に置き換え

- 全送信では電話帳とプッシュトーク電話帳が送信され、1件送信では電話帳のみ送信されます。ただし、受信側では受信後にプッシュトーク電話帳に登録するかどうかのメッセージが表示され、プッシュトーク電話帳にも登録できません。
- スケジュールのデータを転送するときは、次のことに注意してください。
 - i スケジュールのデータを1件送信すると、通常のスケジュールのデータとして送信されます。
 - 全送信では、i スケジュールのデータは送信されません。
- メールのデータを転送するときは、次のことに注意してください。
 - 受信側の機種によっては、メールの題名の一部を受信できない場合があります。
 - 全件受信は既存の全メールおよび全ユーザフォルダを削除してから受信します。
 - 受信メールの1件受信で受信BOXフォルダの空き容量が不足しているときは、古い受信メールから順に自動的に削除されます。ただし、未読のメールと保護されている受信メール、シークレットフォルダ内のiモードメールやSMSは削除されません。必要なメールは保護することをおすすめします。
 - 送信メールの1件受信で送信BOXフォルダの空き容量がないときは、送信BOXフォルダの保護されていない最も古い送信メールに上書きされます。
 - データの取得が完了していない添付ファイルが存在する場合は、その添付ファイルは削除されて送信されます。
 - iアプリの起動指定、メール連動型iアプリの貼付情報が貼り付けられているメールは、貼り付けられているデータを削除して送信します。メールに添付されているデータのファイル制限が「あり」の場合、そのデータも削除されて送信されます。また、静止画の形式によっては削除されて送信されるものがあります。ただし、送信メールと保存メールの場合で、ケーブル接続で受信したデータ、microSDカードからコピーしたデータは、ファイル制限を「あり」に設定していても送信されます。
 - メール連動型iアプリ専用フォルダは転送できません。転送先には同名のユーザ作成フォルダとして登録されます。
 - 受信メール一覧画面や送信メール一覧画面で設定した「色分け」の設定は転送できません。
 - 赤外線通信の場合、2Mバイトを超えるメールは正しく送信できないことがあります。
- 定型文を受信したときに、自作の定型文がフォルダ3~5すべてに登録済みで、フォルダ1~2の固定定型文がお買い上げ時の状態のままのときは、フォルダ1~2に受信した定型文が上書きされます。

- ブックマークを全件受信したとき、送信元の機種によっては、同じ順番で登録されない場合があります。

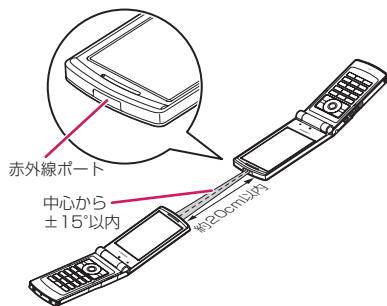
認証パスワードについて

- 「全送信/全件受信」では、送信側と受信側の機器を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信、受信をはじめる前にお好きな4桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

赤外線通信でデータを転送する (赤外線通信)

赤外線通信でデータ転送するときは

- 赤外線ポートが平行に向き合うようにしてください。また、機器の間にものを置いたり、赤外線ポートをふさいだりしないでください。
- 赤外線通信距離は約20cm以内でご利用ください。また、通信終了を通知するメッセージが表示されるまで動かさないでください。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。



赤外線通信でデータを送信する

(赤外線送信)

送信したいデータの一覧画面または詳細画面の機能メニューから送信します。

- 送信するデータがJPEG形式の画像の場合、高速赤外線通信 (IrSS™送信) を選択できます。

<例：電話帳のデータを1件送信する場合>

① 電話帳詳細画面 (P.91) ▶ [ch] [機能] ▶ 「赤外線送信」

- データをまとめて送信する場合
▶「赤外線全送信」▶端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力
「認証パスワードについて」→P.341

- IrSS™送信について
JPEG形式の画像の場合、画像一覧画面 (P.306) で [IrSS] を押し、高速赤外線通信 (IrSS™送信) ができます。

② 相手側の機器を受信状態にする

③ 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ▶ 「YES」

データの送信がはじまります。
送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

- 送信中に中止する場合
▶ [中止]

おしらせ

- 「IrSS」を選択したときは、相手側の機器が正常に受け取れない場合でも、送信側では正常に終了します。

赤外線通信でデータを受信する

(赤外線受信)

- 全受信をすると、受信したデータにより FOMA 端末のデータは上書きされ、登録されていたデータは保護メール、電話帳やスケジュールのシークレットデータも含めてすべて削除されます。ただし、フレームやシークレットフォルダ内のシークレットデータは消去されません。全データの受信を行う前に、大切なデータが登録されていないことをお確かめください。

- データをまとめて転送すると、受信側ではデータの並び順が変わる場合があります。

<例：電話帳のデータを1件受信する場合>

① [MENU] ▶ 「LifeKit」▶ 赤外線受信

- 機能をデスクトップに貼り付ける場合
▶ [ch] [機能] ▶ 「デスクトップ貼付」

② 「受信」▶ 赤外線ポートを相手側の機器に向ける

- データをまとめて受信する場合
▶「全件受信」▶端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力▶赤外線ポートを相手側の機器に向ける▶「YES」▶上書き確認画面が表示されたら「YES」
「認証パスワードについて」→P.341

③ 相手側の機器からデータを受信





データの受信がはじまります。
受信が完了したら「YES」を押してデータを登録します。
受信後、約30秒間操作しないときは受信したデータが破棄されます。
データをまとめて受信した場合は、受信したデータがFOMA端末に登録されます。

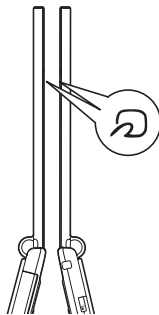
- 受信中に中止する場合
▶ [中止]

iC通信でデータを転送する

(iC通信)

iC通信でデータ転送するときは

- 送信側FOMA端末の  マークを受信側FOMA端末の  マークに重ね合わせます。
- 相手のFOMA端末によっては、データを送受信しにくい場合があります。その場合は、 マークどうしの間隔を近づけたり遠ざけたりするか、上下左右にずらすしてください。
- 相手のFOMA端末によっては、 マークを近づけた際に、ディスプレイの表示が消えてしまうことがあります。その場合は、上下左右に少しずらすなどしてください。



iC通信でデータを送信する (iC送信)

送信したいデータの一覧画面または詳細画面の機能メニューから送信します。

<例：電話帳のデータを1件送信する場合>

1 電話帳詳細画面 (P.91) ▶ 【機能】 ▶ 「iC送信」

■ データをまとめて送信する場合

▶ 「iC全送信」▶ 端末暗証番号を入力▶ 認証パスワードを入力

「認証パスワードについて」→P.341

2 相手のFOMA端末と マークを重ね合わせる▶ 「YES」

データの送信がはじまります。

送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■ 送信中に中止する場合

▶  [中止]

iC通信でデータを受信する (iC受信)

1 相手のFOMA端末と マークを重ね合わせる▶相手のFOMA端末からデータ送信の操作を行う

データの受信がはじまります。

受信が完了したら「YES」を押してデータを登録します。

受信後、約30秒間操作しないときは受信したデータが破棄されます。

■ データをまとめて受信する場合

▶ 端末暗証番号を入力▶ 認証パスワードを入力▶ 上書き確認画面が表示されたら「YES」

データの受信がはじまります。

受信したデータがFOMA端末に登録されます。

「認証パスワードについて」→P.341

■ 受信中に中止する場合

▶  [中止]

Bluetooth接続でデータを転送する (Bluetooth通信)

Bluetooth通信機能を搭載したほかのBluetooth機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送します。

● 転送できるデータは、電話帳、スケジュール、ToDoリスト、テキストメモ、メール、ブックマーク、マイプロフィールです。これらのデータの送受信時の注意や送受信されるデータについて→P.339

Bluetooth接続でデータ送信する (Bluetooth送信)

送信したいデータの一覧画面または詳細画面で機能メニューから送信します。

<例：電話帳のデータを1件送信する場合>

1 電話帳詳細画面 (P.91) ▶ 【機能】 ▶ 「Bluetooth送信」

■ データをまとめて送信する場合

▶ 「Bluetooth全送信」

2 相手側の機器を受信状態にする

3 登録機器リスト画面 (P.378) ▶ Bluetooth機器を選択

Bluetooth機器の登録や接続について→P.378

■ データをまとめて送信する場合

▶ 端末暗証番号を入力

「全件転送/パスワード設定」(P.381)を「パスワードあり」に設定している場合は、端末暗証番号を入力後、全件転送用の認証パスワードを入力します。

4 「YES」

データの送信がはじまります。

送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■ 送信中に中止する場合

▶  [中止]

Bluetooth接続でデータ受信する (Bluetooth受信)

①  ▶ 「LifeKit」 ▶ 「Bluetooth」
▶ 「Bluetooth受信」

② 相手のBluetooth機器からデータ送信

③ 「YES」

データの受信がはじまります。
受信が完了したら「YES」を押してデータを登録します。
受信後、約30秒間操作しないときは受信したデータが破棄されます。

■ データをまとめて受信する場合

▶ 「YES」 ▶ 上書き確認画面が表示されたら「YES」 ▶ 端末暗証番号を入力

• 相手から認証パスワードの入力を求められた場合は、端末暗証番号を入力後に全件転送用の認証パスワードを入力し、その後上書き確認画面が表示されます。

■ 受信中に中止する場合

▶  [中止]

ケーブル接続によるデータ転送について (OBEX™通信)

パソコンとFOMA端末をFOMA充電機能付USB接続ケーブル 02 (別売) で接続すると、電話帳や画像などの各種データのデータ転送が行えます。

- FOMA充電機能付USB接続ケーブル 02 を使ってデータ転送 (OBEX™通信) を行うときには、ドコモケータイdatalink (P.423)、および付属のCD-ROM内の「FOMA通信設定ファイル」をインストールする必要があります。
- ドコモケータイdatalinkのインストール方法などの詳細については、同ソフトのダウンロードページをご覧ください。なお、データの転送方法の詳細については、同ソフトのヘルプをご覧ください。
- 「FOMA通信設定ファイル」のインストール方法、およびパソコンの動作環境については、「パソコン接続」、および付属のCD-ROM内の「パソコン接続マニュアル」(PDF形式)をご覧ください。
- データ転送の前に、「USBモード設定」を「通信モード」に設定しておく必要があります。

■ お願い

- FOMA端末とパソコンの接続が正しくできていないか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データを転送できないだけでなく、データが失われることがあります。
- FOMA端末の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データ転送ができないだけでなく、データが失われることがあります。FOMA端末の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンからFOMA端末への全送信の途中で送信エラーが起こると、FOMA端末内の書き込み対象のデータがすべて消去されることがあります。全送信の前にケーブルの接続、FOMA端末の電池レベル、パソコンの電源の状態を確認してください。

電話帳の画像を転送しないように設定する (電話帳画像転送)

赤外線通信機能 / iC通信機能 / Bluetooth通信機能、microSDカードへのコピー、データ転送 (OBEX™通信) 機能で電話帳のデータを送信するとき、電話帳に登録されている静止画を転送しないように設定します。

①  ▶ 「LifeKit」 ▶ 「電話帳画像転送」 ▶ 「しない」

■ 転送する場合

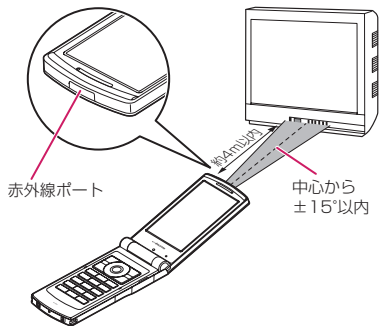
▶ 「する」

赤外線リモコン機能を利用する

- リモコン機能を利用する場合は、ご使用になる機器に対応したソフトをダウンロードしてください (リモコンのボタン操作はソフトにより異なります)。
- お買い上げ時には「Gガイド番組表リモコン」が登録されています。→ P.274
- 機器によってはリモコン操作ができない場合があります。
- セルフモード設定中は、赤外線リモコン機能を利用できません。

リモコン操作について

- FOMA 端末の赤外線ポートを、テレビなどのリモコン受信部の正面に向けてリモコン操作をしてください。操作できる範囲は正面で約4mですが、周囲の明るさによって変わります。



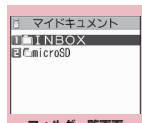
PDFデータを表示する (マイドキュメント)

内蔵されているPDFデータ（海外ご利用ガイド）のほかに、サイトからダウンロードして保存したPDFデータを、PDFビューアで表示できます。また、microSDカードに保存されているPDFデータを表示することもできます。

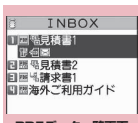
- サイトからのダウンロードについて→P.197

① MENU ▶「データBOX」▶「マイドキュメント」▶フォルダを選択

■ マイドキュメントの一覧画面



フォルダ一覧画面
機能メニュー▶P.337



PDFデータ一覧画面
機能メニュー▶P.346

② PDFデータを選択

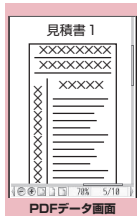
■ パスワード入力画面が表示された場合
PDFデータに設定されているパスワードを入力してください。

■ ダウンロードを再開するというメッセージが表示された場合

ページ単位で部分的に取得したPDFデータを開こうとしています。残りのページ（データ）を後から追加でダウンロードできます。→P.198


■ 残りすべてをダウンロードするかどうかのメッセージが表示された場合

データの取得が中断されたなどの理由により一部のデータしか取得できなかった不完全なPDFデータを開こうとしています。残りのデータを追加でダウンロードする必要があります。→P.198

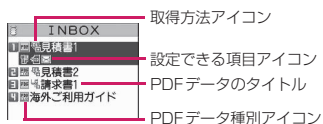


機能メニュー▶P.349

おしらせ

- PDFデータによっては、表示に時間がかかることがあります。
- PDFビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むPDFデータの場合、正しく表示されないことがあります。
- ページ単位で部分的に取得したPDFデータを表示中に、まだ取得していないページを表示しようとすると、データの取得（ダウンロード）が行われます。残りページを一括でダウンロードすることもできます。→P.198
- microSDカード内のPDFデータを表示中は、「」が点滅します。

PDFデータ一覧の見かた



■PDFデータ種別アイコン

アイコン	説明
(水色)	すべてのページが取得されているPDFデータ
(青色)	※青色で表示されるPDFデータは、ファイルサイズが2Mバイトを超えるPDFデータです。FOMA端末本体に保存することはできません。
(水色)	ページ単位で部分的に取得したPDFデータ
(水色)	一部のデータしか取得できなかった不完全なPDFデータ（データ転送不可）

: ファイル制限が設定されているPDFデータ（データ転送や、microSDカードへのコピー不可）

■取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	お買い上げ時に登録されているPDFデータ
	サイトなどからダウンロードしたPDFデータ
	赤外線通信や iC通信、microSDカード、パソコンなどから取得したPDFデータ

■設定できる項目アイコン

アイコン	説明
	メール添付可能なPDFデータ（2Mバイト以下）
	赤外線送信と iC送信が可能なPDFデータ
	microSDカードにコピー可能なPDFデータ

おしらせ

- microSDカードのフォルダを表示しているときなどに「 (青色)」または「 (水色)」のアイコンで表示されるPDFデータは、FOMA端末では利用できません。

機能

PDFデータ一覧画面 (P.345) / ドキュメント一覧画面 (P.347)

- 選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、機能メニューに表示される項目が異なります。

タイトル編集

ドキュメント表示……PDFデータは、表示するページを「前回の続きから、初めから、iモードしおりから」から選択します。

ドキュメントは、その内容を1ページ目から表示します。

ドキュメント情報……PDFデータ/ドキュメントのファイル名、保存日時などを表示します。

残り全てを取得*1……「部分的に取得したPDFデータを追加で取得する」→P.198

デスクトップ貼付*1※2→P.118

メール作成……PDFデータ/ドキュメントを添付したiモードメールを作成します。

iC送信*1※2→P.343

赤外線送信*1※2→P.342

microSDへコピー*1※2→P.331

フォルダ移動……「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、PDFデータ/ドキュメントをほかのフォルダに移動します。

保存容量確認

ソート*1※2……指定した条件に従ってPDFデータを並び替えます。

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

本体へコピー*1※3→P.332

コピー*3……「microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする」→P.332

※1：PDFデータ一覧画面でのみ利用できます。

※2：microSDカードの一覧画面では利用できません。

※3：FOMA端末のPDFデータ一覧画面では利用できません。

おしらせ

<ソート>

- 「ファイル取得元順」は、以下の順にソートされます。

- ①サイトからダウンロードしたPDFデータ
- ②赤外線通信や iC通信、microSDカードから取得したPDFデータ

ドキュメントを表示する (ドキュメントビューア)

メールに添付されていたり、microSDカードに保存されているドキュメントをドキュメントビューアで表示します。

■表示できるドキュメントの種類

ドキュメントの種類	拡張子
Excel (Excel 97～Excel 2007)	xls, xlsx
Word (Word 97～Word 2007)	doc, docx
PowerPoint (PowerPoint 97～PowerPoint 2007)	ppt, pptx
TEXT	txt

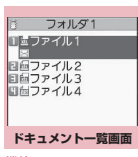
1 MENU ▶ 「データBOX」▶ 「その他」▶ フォルダを選択 ▶ ドキュメントを選択

■ドキュメントビューアの一覧／詳細画面



microSDフォルダ一覧画面
(ドキュメント)

機能メニュー ▶ P.338



ドキュメント一覧画面

機能メニュー ▶ P.346



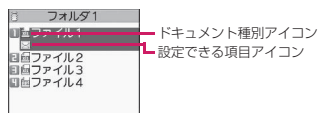
ドキュメント画面

機能メニュー ▶ P.349

おしらせ

- ドキュメントによっては、表示に時間がかかることがあります。
- ドキュメントビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むドキュメントの場合、正しく表示されないことがあります。

ドキュメント一覧の見かた



■ドキュメント種別アイコン

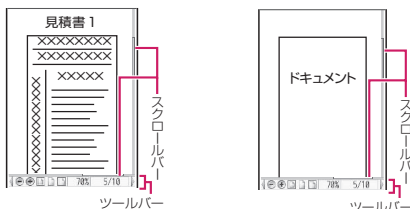
アイコン	説明
	表示可能なドキュメントの種類

■設定できる項目アイコン

アイコン	説明
	メール添付可能なドキュメント (2Mバイト以下)

PDFデータ画面／ドキュメント画面について

PDFデータ画面／ドキュメント画面には、画面の表示位置を確認するためのスクロールバーや、各種の画面操作を行うためのツールバーが表示されます。



< PDFデータ画面 >

< ドキュメント画面 >

画面の操作について

表示倍率の変更など画面の表示変更は、機能メニューだけでなく、各種機能が割り当てられたダイヤルボタンやツールバーアイコンを使って行います。

●スクロールのしかた






■でスクロールする















を押すとその方向にスクロールします。

■ [マナー]、 でスクロールする









■ [マナー] を押すと上にスクロールし、 を押すと下にスクロールします。

● ツールバーの使いかた



-  : ツールバー (スクロールバー) の表示 / 非表示の切り替え
-  [ツール] : ページ操作からツールバー操作への切り替え
-  [解除] : ツールバー操作からページ操作への切り替え
-  : ツールバー操作でのアイコン表示切り替え
-  : ツールバー操作でのアイコン選択

アイコン	説明
	倍率表示 [倍率の指定方法] ● [選択] ▶4桁の数字を入力
	ページ番号表示 [ページの指定方法] ● [選択] ▶4桁の数字を入力
	縮小 / 拡大表示
	ページ全体 / 倍率100% / ページの幅を画面に合わせて表示
	最初 / 前 / 次 / 最後のページを表示
	文字列を検索→P.348
	右 / 左に90度回転して表示
	文字列をコピー→P.392
	ページを切り出す→P.350
	ページ全体の縮小イメージの表示 / 非表示の切り替え
	画面幅でテキストを折り返して表示する / しないの切り替え
	ツールバーやボタンに割り当てられた操作説明を表示
	単一 / 連続 / 見開きでページを表示
	しおり一覧画面を表示

● PDFデータ画面 / ドキュメント画面の便利なボタン


ボタン	説明
	縮小表示
	ページ全体を表示
	拡大表示
	前のページを表示
	次のページを表示
	文字列を検索→P.348
	ツールバー、スクロールバーの非表示 / 表示の切り替え
	ツールバーやボタンに割り当てられた操作説明を表示
	次を検索
	前を検索


● 文字列を検索する

- ① PDFデータ画面 (P.345)、ドキュメント画面 (P.347) ▶ [ツール] ▶「」を選択▶文字列入力欄を選択▶検索する文字列を入力
一部記号など検索できない場合があります。

- ② 条件の (チェックボックス) を選択▶ [検索]

検索した文字列が見つかった場合、文字列を含むページが表示されます。

 を押すとページの先頭に向かって同じ条件で検索できます。

 を押すとページの後ろに向かって同じ条件で検索できます。

■ Excelを検索する場合

「ページ内検索」または「ファイル検索」を選択します。「ページ内検索」は現在表示しているシート内を検索します。「ファイル検索」は表示しているドキュメント (Excel) 全体を検索します。

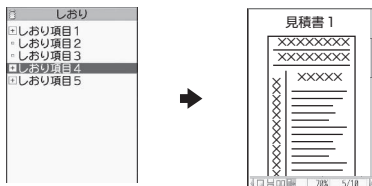
● しおりを使ってPDFデータを表示する

- PDFデータにあらかじめしおりが設定されている場合は、以下の操作で、しおりが設定されている箇所（ページ）に移動できます。

① PDFデータ画面 (P.345) ▶ [ツール] ▶ 「しおり」を選択 ▶ 表示したいしおりを選択

選択したしおりが設定されている箇所（ページ）が表示されます。

表示しているPDFデータにしおりが1つも設定されていない場合は、しおりがないことを通知するメッセージが表示されます。



↑のある項目で [] を押し、その下のしおりが表示されます。

● 「iモードしおり」を使ってPDFデータを表示する

- iモードしおりは、見たいページ・位置へすばやくジャンプできるように、お客様の好きな位置にしおりを設定する機能です（1つのPDFデータにつき最大10件まで設定できます）。

① PDFデータ画面 (P.345) ▶ [機能] ▶ 「iモードしおり」 ▶ 表示したいiモードしおりを選択

選択したiモードしおりを設定したときの表示状態（倍率など）で、その箇所（ページ）が表示されます。

■ iモードしおりを追加する場合

▶ [] [追加] ▶ 「YES」 ▶ iモードしおりのタイトルを入力

現在の表示状態（表示しているページ、倍率など）がiモードしおりとして登録されます。

■ iモードしおりのタイトルを変更する場合

▶ [ch] [機能] ▶ 「タイトル編集」 ▶ タイトルを入力

■ iモードしおりを削除する場合

▶ [ch] [機能] ▶ 「削除」 ▶ 「YES」

■ PDFデータに設定されているiモードしおりをすべて削除する場合

▶ [ch] [機能] ▶ 「全削除」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

機能

PDFデータ画面 (P.345) / ドキュメント画面 (P.347)

- サイトやメールなどから閲覧した場合や、microSDカード内のデータを閲覧した場合など、利用できる機能が異なるため、機能メニューに表示される項目が異なります。

ズームアウト、ズームイン……縮小／拡大表示します。

表示……ページの表示サイズを「倍率指定、全体表示、実際の大きさ、幅にあわせる」から選択します。

ページ移動……表示するページを「最初のページ、前のページ、次のページ、最後のページ、指定のページ」から選択します。

検索……「文字列を検索する」→P.348

ページレイアウト*1……ページの表示スタイルを「単一ページ、連続ページ、見開きページ」から選択します。

リンク表示*1……URL、電話番号、メールアドレスを選択するとリンク先にアクセスや電話発信およびiモードメール作成ができます。

*2 PDFデータ内にあるリンクを表示させた場合は、画面のスクロールやツールバーの使用ができません。[CLR] を押し、通常のPDFデータ画面に戻ります。

ツール/スクロールバー非表示 ⇄ **ツール/スクロールバー表示**……ツールバー、スクロールバーの非表示、表示を切り替えます。

マップ表示 ⇄ **マップ非表示***2……ページ全体の縮小イメージの表示/非表示を切り替えます。

表示を回転……ページを回転する方向を「右90度、左90度」から選択します。

しおり*1 → P.349

コピー*1……文字列をコピーします。

iモードしおり*1 → P.349

マーク*1……マークを追加、修正、削除します。マークは最大10件まで設定できます。

画面切り出し*1……「ページを切り出す」→P.350

表示モード切替*3……FOMA端末の画面幅でテキストを折り返して表示する、しないを切り替えます。

メール作成……PDFデータ、ドキュメントを添付したiモードメールを作成します。

デスクトップ貼付*1 → P.118

残り全てを取得*1……「部分的に取得したPDFデータを追加で取得する」→P.198

保存……表示中のPDFデータ、ドキュメントを保存します。

ヘルプ……ボタンに割り当てられた操作説明を表示します。

プロパティ*1……PDFデータのプロパティを表示します。

終了……表示中の画面を閉じます。

ドキュメント情報……PDFデータ、ドキュメントのファイル名、保存日時などを表示します。

1件削除

*1：PDFデータ画面でのみ利用できます。

*2：ドキュメント画面でのみ利用できます。

*3：Word、TEXTデータのときのみ利用できます。

● ページを切り出す

PDFデータ画面の一部を切り出し、JPEG形式の画像として保存します。

① 切り出したいページを表示 ▶ [ツール] ▶ 「」を選択 ▶ **【確定】 ▶ 「YES」 ▶ 保存するフォルダを選択**

切り出したページが保存されます。

おしらせ

- FOMA端末外への出力が禁止されているPDFデータから切り出した画像は、メール送信やmicroSDカードへのコピーなど、FOMA端末の外部に出力することはできません。
- コピーが禁止されているPDFデータの場合は、画面の切り出しができません場合があります。

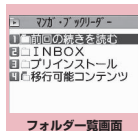
電子書籍／電子コミックを表示する

(マンガ・ブックリーダー)

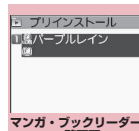
サイトから取得したり、データBOXやmicroSDカード(移行可能コンテンツフォルダ)に保存されているXPDF形式(拡張子zbf)、TEXT形式(拡張子zbc)の電子書籍／電子コミックをマンガ・ブックリーダーで表示します。

① MENU ▶ 「データBOX」 ▶ 「マンガ・ブックリーダー」 ▶ フォルダを選択 ▶ 電子書籍／電子コミックを選択

■ マンガ・ブックリーダーの一覧／詳細画面



機能メニュー ▶ P.337



機能メニュー ▶ P.351



マンガ・ブックリーダー画面
機能メニュー ▶ P.352

おしらせ

- 電子書籍／電子コミックに音声や動画、バックライトの点滅に関する情報が含まれていても、電子書籍／電子コミックの表示はできますが音声や動画の再生、バックライトの点滅はできません。
- パスワード付きの電子書籍／電子コミックの取得や保存はできますが、表示することはできません。
- マンガ・ブックリーダーはマスク機能(文章の一部を隠したり見せたりする機能)や文字色の指定、テロップ表示などに対応しています。

マンガ・ブックリーダー一覧の見かた



■電子書籍／電子コミック種別アイコン

アイコン	説明
	FOMA端末（本体）に保存されている電子書籍／電子コミック
	microSDカードに保存されておりFOMA端末（本体）に移動可能な電子書籍／電子コミック
	FOMAカードセキュリティ機能に該当している電子書籍／電子コミック

: ファイル制限が設定されている電子書籍／電子コミック

: 再生制限付きの電子書籍／電子コミック（再生回数・期間・期限を過ぎると「🕒」が「🕒」になります）

: 電子書籍／電子コミック保存時と同FOMAカードを使用しているときのみ表示可

: 電子書籍／電子コミック保存時と同機種、同FOMAカードを使用しているときのみ表示可

■取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	お買い上げ時に登録されている電子書籍
	サイトなどから取得した電子書籍／電子コミック

■設定できる項目アイコン

アイコン	説明
	未読／既読の電子書籍／電子コミック
	microSDカードに移動可能なデータ

: 電子書籍／電子コミック保存時と同FOMAカードを使用しているときのみ移動可

: 電子書籍／電子コミック保存時と同機種、同FOMAカードを使用しているときのみ移動可

機能

マンガ・ブックリーダー一覧画面 (P.350)

- 選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、機能メニューに表示される項目が異なります。

タイトル編集

情報表示……電子書籍／電子コミックのファイル名、保存日、microSDへの移動可否などを表示します。

microSDへ移動→P.333

本体へ移動*→P.333

フォルダ移動……「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、電子書籍／電子コミックをほかのフォルダに移動します。

デスクトップ貼付→P.118

ファイル名編集……半角記号（“-”、“_”は入力可）と絵文字は入力できません。

タイトル初期化……変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。







保存容量確認

ソート……指定した条件に従って電子書籍／電子コミックを並び替えます。

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

※：移行可能コンテンツフォルダに保存されている電子書籍／電子コミックのときのみ利用できます。なお、「本体へ移動」を行うと未読アイコンになります。

画面の操作について

操作ボタン	縦書き表示	横書き表示	コミック表示
	前のページを表示	前の行へ戻る	前のコマへ戻る
	次のページを表示	次の行へ進む	次のコマへ進む
	次の行へ進む	前のページを表示	次のコマへ進む
	前の行へ戻る	次のページを表示	前のコマへ戻る
 [移動]	移動メニューを表示 • 「先頭へ」「最後へ」「目次」：先頭、最後、目次ページを表示 • 「%指定移動」：先頭からの位置を割合(01～99の2桁)で指定したページを表示 • 「リンクを戻る」「リンクを進む」：前、次の履歴ページを表示		
 [しおり]	しおりメニューを表示 • 「しおり1をはさむ」「しおり2をはさむ」：現在のページにしおり1、2をはさむ • 「しおり1へ移動」「しおり2へ移動」：しおり1、2のページを表示		

おしらせ

- 電子書籍／電子コミックによっては、「閲覧設定」の設定が無効となる場合があります。
- 本FOMA端末は電子辞書には対応していません。
- マンガ・ブックリーダーはWeb To機能に対応しています (Phone To／AV Phone To、Mail To機能には対応していません)。→P.200

機能

マンガ・ブックリーダー画面 (P.350)

閲覧設定

文字サイズ設定……文字サイズを「大、中、小」から選択します。

縦横設定……表示方向を「縦書き、横書き」から選択します。

ルビ表示……ルビ表示を「ON、OFF」から選択します。

パイプレータ……パイプレータを「ON、OFF」から選択します。

表示画面設定……表示画面を「等倍、2倍」から選択します。

照明設定……通常時のバックライトの動作に従うか(標準)、常時点灯するか(常時点灯)を設定します。

情報表示……電子書籍／電子コミックのタイトルや著者などを表示します。

ヘルプ……ボタンに割り当てられた操作説明を表示します。